

令和6年度

要覧

社会科学と歴史・哲学の
埼玉県立熊谷図書館

自然科学と芸術・文学の
埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
運営の基本方針	2
令和4年度～令和6年度 運営の重点目標及び重点取組	2
運営の重点目標及び重点取組 令和5年度の評価（3か年の中間報告）	3
図書館事業の概要	6
埼玉県内公立図書館等横断検索システム・協力車（搬送システム）	11
埼玉県立図書館が提供するデータベース	12
令和6年度当初予算概要	14
埼玉県立図書館協議会	15
所蔵資料・機器	16
令和5年度資料収集（図書）・オンライン資料・デジタル化資料	17
令和5年度利用状況	18
主な利用統計の推移（過去5年間）	20
令和5年度市町村立図書館等支援事業実施状況	21
令和5年度県民向け事業実施状況	24
組織・機構	26
職員構成	27
職員名簿	28
条例・管理規則	30
埼玉県立図書館のあゆみ	34
施設概要	38
熊谷図書館（2階・3階）	38
（1階・図書館協力棟・資料管理棟）・浦和分室・外部書庫	39
久喜図書館	40

埼玉の県立図書館



県立熊谷図書館



県立久喜図書館



(令和 6 年 4 月 1 日現在)

館 名	所在地等	分野別専門館
熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	【資料分担分野】 総記、哲学、歴史、社会科学、産業 海外資料（外国語）、地域・行政資料 【特色あるサービス】 ビジネス支援サービス 多文化サービス 地域・行政資料サービス 視聴覚資料サービス
久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	【資料分担分野】 自然科学、技術、芸術、言語、文学 児童資料 【特色あるサービス】 健康・医療情報サービス 子ども読書支援サービス 障害者サービス 新聞・雑誌サービス
熊谷図書館 浦和分室	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-3-18（県立文書館 1 階） 電話 048-844-6165 FAX 048-844-6166	

※浦和分室は県立図書館のサービス窓口(資料の取寄せ・閲覧貸出・返却・複写、データベース、行政支援)で、蔵書はありません。

埼玉県立図書館運営の基本方針（令和４年４月改訂）

埼玉県立図書館は、熊谷図書館と久喜図書館が一体となり、ICTの高度化やSDGsの推進など社会状況の変化に対応した図書館サービスを実現することにより、県民の多様な要求にこたえ、課題への取組や自発的・主体的な活動を支援し、生涯にわたる学びを推進する。

そのために、県民の知識、情報の拠点として、資料・情報を収集・保存し、県民の課題解決の支援の充実を図るとともに、新たな価値の創造に向けた様々な交流の機会を提供する。また、図書館ネットワークの中核として、物流の安定化と情報資源の共有化を図り、県内図書館、他機関等への支援とこれらの機関等との連携を通じた全県サービスを展開していく。

加えて、埼玉県が推進している埼玉版SDGsの精神を尊重するとともに、「埼玉県５か年計画」及び「埼玉県教育振興基本計画」に基づき、教育局と共に新しい県立図書館について検討推進していく。

そこで、埼玉県立図書館は、以下の５つの事項に取り組む。

- 専門的な資料・情報や地域資料等を収集・保存する。
- ICTの高度化に対応した図書館サービスを推進する。
- 県民の課題解決を支援するため、調査相談など資料・情報の提供の充実を図る。
- 県民の自発的・主体的な活動を支援するとともに、新たな価値創造に向けた多様な交流機会を提供する。
- 市町村立図書館・学校図書館、関連機関等との連携などを進め、図書館ネットワークの中核としての機能の充実を図る。

令和４年度～令和６年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組

重点目標		重点取組
目標１	専門的な資料・情報や地域資料等の収集・保存の充実	重点取組１－１ 多様な媒体の資料・情報の収集・保存 重点取組１－２ 資料保存環境の改善 重点取組１－３ 地域資料等のデジタル化の推進
目標２	ICTを活用した図書館サービス提供の推進	重点取組２－１ 「デジタル地域資料アーカイブ」の検討 重点取組２－２ カウンターワークのデジタル化の推進 重点取組２－３ ICTによる非来館型レファレンスの充実 重点取組２－４ 複写物の電子送信サービスの実施
目標３	資料・情報提供機能の強化・推進	重点取組３－１ 情報提供ツールの作成 重点取組３－２ レファレンス協同データベースへのデータ提供 重点取組３－３ 「埼玉サーチ」の拡充・展開 重点取組３－４ 電子書籍導入方法の検討
目標４	県民の自発的・主体的な活動支援及び交流機会の創出を通じた県民の価値創造への活動支援の充実	重点取組４－１ 県民の自発的・主体的な活動の支援 重点取組４－２ オンラインを活用した事業の推進 重点取組４－３ 集合型事業による交流機会の創出・提供 重点取組４－４ 県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討
目標５	図書館ネットワークの中核機能の充実	重点取組５－１ 県内市町村立図書館・学校図書館、関係機関等への運営支援と連携の充実 重点取組５－２ 司書等専門職員の人材育成(研修)の強化 重点取組５－３ 先進的な事業の実施・普及 重点取組５－４ 横断検索機能の拡充

※「重点目標」「重点取組」の詳細、「重点取組の達成状況(評価)」については埼玉県立図書館ウェブサイトで公開しています。

運営の重点目標及び重点取組 令和5年度の評価（3か年の中間報告）

埼玉県立図書館では地域住民に開かれた運営を基盤とし、効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、「埼玉県立図書館運営の基本方針」を定めています。

この基本方針に基づき、令和4年度から令和6年度までの3か年を取組期間として、5項目の重点目標を定め、対応する重点取組の推進により運営しています。なお、重点取組の達成状況を評価するため評価指標を設定しています。

ここには、取組の2年目となる令和5年度の評価を掲載しています。3か年の詳細は、埼玉県立図書館ウェブサイト（右の二次元コード）で公開しています。



評価

5つの重点取組の中の「数値目標」「困難な取組における進捗状況」の達成状況、総合評価は、以下の基準で評価しています。

各取組の評価は、図書館協議会委員で構成される「サービス評価小委員会」（委員4名）にご意見をいただきながら総合的にまとめ、「委員コメント」にいただいた意見・提案等の一部を掲載しています。

- S：目標に達している、または、予定どおりの進捗が見られる
- A：目標の8割以上に達している、または、8割程度の進捗が見られる
- B：目標の5割以上に達している、または、5割程度の進捗が見られる
- C：目標の5割未満である、または、取組に着手している
- D：成果・進捗がほとんど見られない、または、取組に着手していない

重点目標1 専門的な資料・情報や地域資料等の収集・保存の充実

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
多様な資料の新規収蔵冊数		31,630点	33,672点	S	A
デジタルライブラリーのアクセス件数		43,000件	49,633件	S	
県立図書館資料の満足度(役に立つ度)		4.2以上	4.5	S	
困難な取組における進捗状況				A	
総括	資料保存環境の改善（重点取組1-2）として、令和4年度に創出した各館の空きスペースの活用方法を検討した。また、久喜図書館所蔵ビデオテープおよび点字資料を外部書庫に移動し、久喜図書館に空きスペースを創出し、館内での資料移動を行った。さらに、環境測定のために物品の調達を行い、環境整備を進めるとともに、収蔵スペースを把握するために、空き棚調査を実施した。当年度予定していた久喜図書館所蔵資料の外部書庫への移動は進展したが、一方で、さらに資料移動を進めるための資料の管理・運用の検討が十分にできなかった。このほか、資料を永年保存し、長く利用できる状態を保つ取組として、資料保存の知識と技術を習得する職員研修を実施した。				
	【重点取組1-1 多様な媒体の資料・情報の収集・保存】に係る取組 令和4年度より県のデジタル行政資料（オンライン資料）の収集・公開を始め、令和5年度は新たに県内市町村に対象を拡大してデジタル行政資料の収集・公開を始めた。引き続き収集対象を拡大し、多様なデジタル地域資料の網羅的収集に努める。 【重点取組1-2 資料保存環境の改善】に係る取組 上記のとおり取り組んでおり、改善に繋がった。引き続き使用可能スペースの創出と拡大の為の検討及び作業、また外部書庫がさらに活用できるように環境整備を進める。 【重点取組1-3 地域資料等のデジタル化の推進】に係る取組 導入したオーバーヘッドスキャナを活用し、86点デジタル化資料を作成した。また新規に273件公開した。 デジタルライブラリーのアクセス件数の目標値は、指標策定時はトップページ等のアクセス件数を指標として計上していたが、より実態に即した数値（資料詳細ページのアクセス件数）を図書館システム更新により正確に算出することが可能になったため、令和5年度以降の目標値を修正した。				
	○収蔵スペースの確保については、今後も継続的に検討して行ってほしい。保存の在り方として、県を越えた広域的な連携、他機関のデジタル化等を視野に入れた検討をしてはどうか。資料保存やデータ連携など、博物館や文書館など類縁機関との連携・協力を更に進めて行ってほしい。 ○デジタル行政資料収集の取組は注目される。市町村に対象範囲を拡大したとのことであり、今後、着実な軌道に乗せて行ってほしい。				

重点目標 2 ICTを活用した図書館サービス提供の推進

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
カウンターワークのデジタル化取組件数		4件	5件	S	A
ICTによる非来館型レファレンス受付件数		300件	287件	A	
ICTによる非来館型レファレンスサービス利用のしやすさ満足度		4.5以上	4.0	A	
困難な取組における進捗状況				A	
デジタル地域資料アーカイブの検討（重点取組2-1）については、令和5年度の図書館システムの更新において、サブシステムとして導入する計画であったが、実現できなかった。そのため、デジタル行政資料の収集に注力することとし、令和5年度末のデジタル行政資料の公開件数は1,199点・所蔵資料のデジタル化911点、計2,110点となった。市町村刊行のデジタル行政資料の収集も開始し、デジタル地域資料は徐々に増加している。 カウンターワークのデジタル化の推進（重点取組2-2）については、県の「電子申請・届出サービス」を活用した郵送複写の申請・代金の電子納付及びデータベース等座席管理システムのインターネットによる申込みの2件を新たに開始したことで令和4年度の3件と合わせ5件となり、目標を達成した。 重点取組2-3ではICTを活用したチャット型のレファレンス受付ツールを試験導入し、市町村立図書館等を含む職員で検証を行った。 重点取組2-4ではサービスの実施に必要な規程・規約類の整備及び機器の設置を行ったが国の制度整備が遅れたため、当初の目標であった令和5年度中の開始はできなかった。					
総括	【重点取組 2－1 「デジタル地域アーカイブ」の検討】に係る取組 デジタル化した地域資料を主とする埼玉県立図書館デジタルライブラリーを含む「ジャパンサーチ 埼玉県ページ」（国立国会図書館が運用）の充実（重点取組3-3）に注力する方向に振り替えることとした。 【重点取組 2－2 カウンターワークのデジタル化】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」の取り組みのほか、サービス案内動画の作成、印刷物に掲載した二次元コードによるウェブページへの誘導など令和4年度の取組に改善を行い、取組を推進した。 【重点取組 2－3 ICTによる非来館型レファレンスの充実】に係る取組 ウェブサイトの一部改修及び満足度を測るアンケート実施の通年化により、利用のしやすさ満足度が令和4年度より向上した。一方、受付件数は達成率が96%であるものの令和4年度より減少しているので、新たな利用者層の獲得を図る必要がある。 【重点取組 2－4 複写物の電子送信サービスの充実】に係る取組 令和6年3月に「図書館等公衆送信サービス実施要領」が公表されたので、職員研修やマニュアル等の整備を令和6年度当初に行い、制度が整い次第速やかにサービスが開始できるよう準備を行う。				
	○カウンターワークのデジタル化をはじめとして、ICTを活用した業務の効率化をより一層進めてほしい。				
	○非来館型のレファレンス受付の改善は進んでいるが、広報の仕方など更なる工夫を期待したい。				
コメント※					

重点目標 3 資料・情報提供機能の強化・推進

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価 A
レファレンス協同データベース事例公開件数		210件	212件	S	
情報提供ツールの活用件数		430件	376件	A	
「埼玉サーチ」満足度 * ジャパンサーチ上の「埼玉県」のページ		4.0以上	4.2	S	
困難な取組における進捗状況				A	
情報提供ツールの作成（重点取組3-1）ではバスファインダー9点の作成のほか、資料の展示場所や広報チラシに二次元コードを掲載して、インターネット上の資料リストや当該ウェブページに誘導する新たな工夫で普及を図ったが、数値目標となっている情報提供ツールの活用件数は微減した。埼玉サーチの拡充・展開（重点取組3-3、ジャパンサーチ「埼玉県ページ」）では、参加館拡充のため、市町村立等の施設について、参加の基礎要件となるデータベースの有無を調査した。電子書籍導入方法の検討（重点取組3-4）では電子書籍、音声配信サービスを導入する方向で、プラットフォームの要件を含め検討結果をまとめた。また、電子書籍は資料収集方針もまとめた。					
総括	【重点取組 3－1 情報提供ツールの作成】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり行ったが、数値目標は微減し、未達成となった。掲載情報の見直しや刷新、ツールにアプローチしやすい方法の検討が必要である。必要な人に必要な情報を届けるため、医療従事者向け講座の広報時に健康・医療情報のリサーチガイドのPRを合わせて行ったところ一時的に効果が現れたところから、令和6年度はターゲティング、適切なツール・方法を再度検討・確認し、利活用の促進を図る。 【重点取組 3－2 レファレンス協同データベースへのデータ提供】に係る取組 投入指標である登録件数の目標値を達成した。登録件数はほぼ安定しているので、一般利用者也活用できるような、多様な事例の提供を目指す。 【重点取組 3－3 「埼玉サーチ」の拡充・展開】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のほか、重点取組1-3（地域資料等のデジタル化の推進）と連動する自館のデータの拡充及び新規利用者を増やすための活用講座など、ジャパンサーチの一般利用者への普及にも留意しながら成果指標の達成率を維持できるよう取り組んでいく。 【重点取組 3－4 電子書籍導入方法の検討】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり取り組んだ。令和6年度は他館の導入プロセス等も参考にしながら、必要な経費の積算や仕様の策定など、具体的な手続きを進める。				
コメント※	○情報提供ツールの提供では、ユーザーの情報行動に合わせた広報を期待したい。 ○電子書籍への県民の期待は大きい。うまく運用している図書館の事例を研究するなどして埼玉県に合った取組を期待したい。				

重点目標4 県民の自発的・主体的な活動支援及び交流機会の創出を通じた
県民の価値創造への活動支援の充実

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
県民向け主催事業数 ①オンライン活用、②ワークショップ導入		①23回②11回	①36回②29回	S	
県民向け主催事業参加者数 ①②上記同様		①1,950人 ②1,920人	①4,105人 ②3,566人	S	
県民向け主催事業参加者満足度 ①②上記同様		①②とも4.5以上	①4.7 ②4.6	S	
困難な取組における進捗状況				A	
ボランティアの相互交流や活動発表の場として、令和4年度に引き続き「ボランティア交流集会」を開催した。県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策（重点取組4-4）の一つとして、ウェブサイトブログに参加したボランティアの「気づき・発見」を公表する場を設け、そこで開催報告を公表し、参加しなかったボランティアとも情報共有した。一方、「気づき・発見」を公表する場の検討がウェブサイトブログに留まっていることは課題である。					
総括	【重点取組4－1 県民の自主的・主体的な活動の支援】に係る取組 県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討（重点取組4-4）と併せて、「困難な取組における進捗状況」のとおり取り組んだ。 【重点取組4－2 オンラインを活用した事業の推進】に係る取組 実践の積み重ねによりオンライン活用方法の習熟が見られ、事業内容や参加対象にあわせてライブ配信や後日動画配信など効果的な開催方法を選択し、来館しない利用者の期待にも応えられるようになってきている。 【重点取組4－3 集合型事業による交流機会の創出・提供】に係る取組 職員研修でワークショップ実践例を情報共有するほか、外部研修への参加を促すなど職員のファシリテーション能力の向上を図り、イベントの開催数を伸ばすとともに内容の充実に努めた。 【重点取組4－4 県民の新たな価値創造に向けた機会創出方策の検討】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり取り組んだ。 以上の取組によって主催事業については、オンライン活用、ワークショップ導入とも令和4年度に比べ事業回数、参加人数とも増加し満足度の目標を達成することができた。今後も取組を継続しながら、さらに県民のニーズを把握し、交流機会の創出と価値創造の方策について検討・実施していく。				
	○市町村立図書館等と県立図書館とで同じ方向性の取組ができるのであれば、県民への新たなアプローチや職員間の交流機会創出のため、市町村立図書館等と連携したイベントなど、更なる取組に期待したい。 ○県立図書館には、交流機会の創出・提供をさらに推進してもらいたい。今後、市町村立図書館等の職員に対するファシリテーション能力向上等の研修を期待したい。				
コメント※					

重点目標5 図書館ネットワークの中核機能の充実

数値目標		目標値	実績値	評価	総合評価
図書館等職員向け研修・講座の開催回数		30回	36回	S	
先進的な事業・業務の相談件数		430件	921件	S	
県立図書館職員が講師を務めた研修・講座等の参加者満足度		4.5以上	4.8	S	
困難な取組における進捗状況				S	
横断検索機能の拡充（重点取組5-4）について、新たな連携先（県内大学図書館）へ意向聴取結果を周知した。横断検索への参加を希望した9館に対しては、必要な手続きの案内、県立図書館での作業進捗を報告した。また大学図書館を参加対象とするために必要な手続きとして、例規を改正し、横断検索システム上の案内文等を検討した。 県内所蔵資料の活用を促進するため、市町村立図書館に対し横断検索のリンク・バナー設置を依頼するとともに、横断検索画面トップページに相互貸借パンフレットを掲載した。					
総括	【重点取組 5－1 県内市町村立図書館・学校図書館、関係機関等への運営支援と連携の充実】に係る取組 数値目標はすべて達成している。 【重点取組 5－2 司書等専門職員の人材育成（研修）の強化】に係る取組 県立図書館職員が講師を務めた研修・講座等の参加者満足度では、ビジネスライブラリアン研修や参考調査研修会などにおいて、研修内容に即した具体的な資料を紹介したことなどから「4.8」という高い評価を得られた。 【重点取組 5－3 先進的な事業の実施・普及】に係る取組 多文化サービスや健康医療情報サービスなど先進的な事業・業務の相談件数は、令和4年度に続き目標の2倍以上という達成率を保っている。 【重点取組 5－4 横断検索機能の拡充】に係る取組 「困難な取組における進捗状況」のとおり、順調に進めることができた。 県域での図書館サービス向上のための運営支援・職員育成という、県立図書館としての機能を果たせるよう引き続き努めていく。 困難な取組については、上記のとおり、順調に進めることができた。				
	○県内図書館職員のスキル向上のため、研修をさらに充実して欲しい。 ○県内大学図書館との連携を深め、横断検索のつぎの展開も検討してほしい。				
コメント※					

図書館事業の概要

1 埼玉県立図書館について

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成 14 年 10 月策定）に基づき、平成 15 年度から浦和・熊谷・久喜の 3 館で機能を分担してきた。

平成 27 年度からは熊谷・久喜の 2 館で資料・サービスを分担し、現在、併せて約 160 万冊の蔵書により、県民の生涯学習のニーズに応えられるよう、多様な活動を展開している。

熊谷図書館

人文科学、社会科学、産業分野を担当するとともに、ビジネス支援、地域・行政資料、多文化サービス及び視聴覚資料サービスの中心館である。

また、県立図書館全体の図書及び視聴覚資料の収集整理業務を一括して行うとともに、県内市町村立図書館等との物流ネットワークの要として、相互貸借業務を推進している。

久喜図書館

自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、健康・医療情報、児童資料、子ども読書支援、障害者サービス及び新聞・雑誌サービスの中心館である。

浦和分室

平成 27 年度、熊谷図書館の分室として県立文書館 1 階に設置した。

予約した県立図書館所蔵資料の貸出・返却・複写のほか、データベースの提供、県職員からの調査・相談（行政支援サービス）の受付などを行っている。

2 埼玉県立図書館をめぐる動き

令和 5 年 5 月 8 日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが 5 類に移行し、これまで講じてきた滞在時間の上限設定、イベントの人数制限等を解除した。

新たな県立図書館をめぐる動きとして、県教育委員会は「新埼玉県立図書館基本構想（案）」に対する県民コメントの募集（令和 5 年 5 月 29 日～6 月 28 日）を行い、令和 5 年 10 月 26 日、寄せられた意見に対して県の考え方を公表するとともに「新埼玉県立図書館基本構想」を公表した。

3 図書館サービス評価

効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成 18 年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、図書館ウェブサイトで達成状況を広く県民に公表している。評価指標の満足度を図るため、来館者アンケート、ウェブアンケートを実施している。

なお、本指標は、埼玉県立図書館協議会から選出された委員を構成員とするサービス評価小委員会の評価を受けている。

4 主要業務

（1）資料の収集・整理

2 館の図書資料は、熊谷図書館で一括して収集・整理業務を行っている。

資料の発注から受入・整理までを図書館システムで管理するとともに、資料の選定方法として現物選定方式を採用することにより、精度の高い選定と利用者への迅速な資料提供を行っている。

資料の収集においては、「埼玉県立図書館資料収集方針」に基づき、県立図書館として求められる参考図書・専門図書等を幅広く選定・収集している。また一般に流通していない地域・行政資料や官公庁・企業・団体等の発行した資料を積極的に収集し、所蔵資料の充実に努めている。

収集した資料は速やかに整理して利用できるようにし、県民の課題解決の助けとするとともに県内市町村立図書館支援に貢献している。

目録情報を作成する際は適切な分類・件名を付与し、注記の記述を充実させるなど、利用者が探しやすくなるような工夫を行っている。また、長期にわたって資料を利用できるよう適切な装備を行い、資料保存に努めている。

令和 3 年度から県が発行するオンライン資料（オンライン上で公開している刊行物）の収集を開始し、令和 4 年度から埼玉県立図書館デジタルライブラリー上で公開している。令和 5 年度は県内の市町村で発行したデジタル行政資料の収集・公開を開始した。

（２）資料保存対策

埼玉県立図書館では、県民の財産である蔵書を将来にわたって利用できるよう、様々な資料保存対策に取り組んでいる。

外部書庫も含めた各館書庫の保存環境を定期的に確認するとともに、換気や除湿などの必要に応じた対策を行っている。

県民への啓発・普及活動として、館内では資料保存啓発ポスターの掲示やリーフレット「本の修理きほんのき」を配布、汚破損資料貸出時には注意喚起のしおりを添付し、資料保存への理解を呼びかけている。令和５年度は、適切な資料の扱い方について図解したチラシを新たに作成し、広報の強化に努めた。

「図書館と県民のつどい埼玉」に「ブックケア 未来につながる保存の技術」を出展し、補修体験コーナー等を通して資料保存の考え方の普及に努めている。

また、「埼玉県立図書館資料補修マニュアル」の整備、補修技術の研修を実施し、職員の補修技術向上を図っている。

（３）レファレンスサービス（調査・相談）

レファレンスサービスは、課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館サービスの大きな柱である。活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、図書館ウェブサイトや電話、ファクシミリ等による個人及び他の図書館からの調査依頼にも応じている。また、非来館サービスの向上のために、図書館ウェブサイト等からのレファレンス申込の利便性向上に取り組んでいる（令和５年度図書館ウェブサイトからの受付処理件数：228件）。

県内市町村立図書館等からの調査依頼に応じることを目的とした「埼玉県立図書館・図書館協力レファレンス掲示板」を平成２２年度から設置・運営し、令和３年１１月にリニューアルして運用している。

図書館ウェブサイトの「調査・相談（レファレンス）」ページでは、重点サービスに位置づけられている分野（埼玉県、健康・医療情報、ビジネス支援）の調査事例を掲載し、サービスのPRに努めている。また、個人、県内市町村立図書館、類縁機関等を対象に満足度を調査するアンケートを実施している（個人のアンケートについては令和４年１２月以降通年で実施している）。

専門性の高いサービスの提供を目指し、「調べ方案内」「調査・研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の図書館類縁機関案内」を作成・維持管理し、インターネット上の情報源の提供を行っている。

国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース」に参加し、多数のレファレンス事例等を一般公開しており、国立国会図書館長から１６年連続となる礼状が贈られた。

このほか、県民の情報活用能力の向上を図ることを目的に、２館共通事業として「情報の探しかた講座」を実施している。

（４）集会行事・資料展

所蔵資料を紹介し利用促進を図るため、名作映画鑑賞会や郷土に親しむ映画会、夏休み映画会、おはなし会等の定例集会行事のほか、担当分野に関する講座・講演会や資料展・ミニ展示・パネル展示等を随時開催している。

このほか、熊谷図書館では、ビジネス支援セミナー、レコード鑑賞会、デジタル化資料を活用したWEB資料展等を実施、久喜図書館では、子ども読書や障害者サービスに係る事業等を実施している。

（５）図書館協力・振興活動

ア 協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び県内市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

「埼玉県内公立図書館等横断検索システム」（平成１７年度～）の運用により、県域における相互貸借を支援するほか、単館所蔵データの配布（平成１８年度～）により県内市町村立図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

このほか、県内市町村立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、「図書館協力担当者会」を開催し、県内市町村立図書館等と協議・意見交換している。また、「相互貸借業務説明会」を開催し、相互貸借に係る実務的な説明を行い、図書館間の共通理解を図っている。

（ア）協力車（搬送システム）

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、平成１９年度から熊谷図書館を起点として協力車を運行している。

協力車は１１コース設定し、久喜図書館を週４回、浦和分室、さいたま市を週３回、外部書庫、春日部市、川越市、所沢市、埼玉大学を週２回、

59 市町村・8 機関・1 大学を週 1 回巡回している。

(イ) 情報提供

県内市町村立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年 4 回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉県立図書館 図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

(ウ) 貸出文庫

同一図書を 20 冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、県内市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等に提供している。

イ 振興業務

(ア) 配本所

県内の図書館未整備の自治体について、教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。令和 5 年度時点では、3 町 5 か所の公民館図書室等を対象に配本している。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年 1 回開催し、運営相談を行っている。

5 特色あるサービス

(1) ビジネス支援サービス（熊谷）

県民の就業、起業、スキルアップ及び県内企業の経営改善等、仕事に関する課題解決を支援するために、「ビジネス支援サービス」を重点サービスと位置づけて内容の充実に努めている。

ビジネス支援室では、ビジネス関係図書約 4,400 冊、雑誌約 90 誌、配布用パンフレット約 130 種のほか、データベース（11 種）と端末 3 台を設置し、県民、県内企業、その支援者向けに資料・情報を提供している。

関連機関との連携事業では、ハローワーク熊谷、県北部福祉事務所との共催による就業支援講座や県よろず支援拠点の後援によるビジネス支援セミナーを実施している。創業・ベンチャー支援センター埼玉との共催事業である「女性創業相談会」（個別相談）は、原則毎月第 1 木曜日に開催している。令和 3 年度、4 年度に休止していた「女性のためのプチ起業セミナー&交流会」を再開した。

そのほか、総合教育センター主催の高等学校初任者研修教科別研修（商業）の一部を当館で開催するなど、県の他部局・機関、熊谷市、商工会議所、経営者団体、教育機関等との連携も

継続して行っている。

また、ビジネス支援サービスを普及させるため、県内市町村立図書館等職員を対象として「ビジネス・ライブラリアン研修」を開催している。

(2) 地域・行政資料サービス（熊谷）

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努め、埼玉資料室において提供している。県史、県内の全市町村史、統計書、各種報告書、郷土の歴史・民俗を主題とした雑誌、市町村広報誌など、豊富な資料の蓄積をもとに、レファレンスサービスを行っている。また、県職員からの調査・相談も随時受け付けているほか、データベース講座を実施している（行政支援サービス）。

図書館ウェブサイトでは次のものを公開・提供している。

「埼玉関係データベース」は「埼玉新聞」記事見出し索引、埼玉関係雑誌の記事見出し索引、埼玉関係人物文献索引、県内史誌目次の 4 種類を検索できるデータベースである。

「デジタルライブラリー」では、県立図書館が所蔵する古典籍・古写真、絵図のほか、県立図書館が収集したインターネット上で公開されている県内のデジタル行政資料を公開している。また、国立国会図書館が運用する「ジャパンサーチ」にも参加している。

WEB 資料展では、デジタル資料や古写真などを活用し、来館しなくても楽しめるよう開催している。

(3) 多文化サービス（熊谷）

外国の方が日本を理解し日本で生活するための資料、母国の情報を得るための資料を継続して収集・提供するとともに、生活に必要な情報も含め、図書館ウェブサイト（日本語を含む多言語）での情報提供に努めている。また、県内図書館の多文化サービスを支援し、県民の多文化理解を図るための事業を企画実践している。

海外資料コーナー（令和 5 年度資料数：図書 21,551 冊、雑誌 38 誌、新聞 10 紙）には、県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、英語、ポルトガル語、ベトナム語の 5 言語を中心に、現在 40 言語の外国語資料を配置している。

また、外国の方が日本での生活に必要な情報を提供するため、県内市町村発行の「生活ガイド」を収集している。そのほか、大使館等に依頼し、最新のパンフレット類を収集・公開して各国の情報を提供している（令和 5 年度収集

数：中東及びオセアニアを中心に 43 タイトル）。

県民の多文化理解と所蔵資料の周知・活用を図るため、新刊リストを作成するとともに、資料展及びミニ展示、海外資料普及事業を行っている。

また、「埼玉県立熊谷図書館の海外資料サービス」（日英併記パンフレット）を更新・配布するとともに、「利用案内（7 言語）」を配布及び図書館ウェブサイト上に公開する等、多文化サービスの広報に努めている。

（４）視聴覚資料サービス（熊谷）

視聴覚資料サービスの中心館として、2 館の視聴覚資料の収集・整理業務を熊谷図書館で一括して行っている。

映画会等に活用できる団体貸出用 DVD を積極的に収集し、図書館ウェブサイト上所蔵一覧及び過去の映画会の上映作品一覧を公開している。

また、16 ミリ映画フィルムを一元的に管理・運用するとともに、「16 ミリ映写機技術講習会」を平成 22 年度から継続して開催し、映写機を操作できる人材を育成している。

このほかレコード鑑賞会、資料展、ミニ展示を行い、所蔵資料の利用促進を図っている。

（５）健康・医療情報サービス（久喜）

県民が自ら調べ課題解決を図るために「健康・医療情報サービス」を重点サービスと位置づけて内容の充実に努めている。「健康・医療情報コーナー」には、図書約 8,800 冊、雑誌約 60 タイトルのほか、持ち帰り可能な各種パンフレットを揃え、「がん」「妊活・出産・育児」「見て・聴いて・感じる読書」「認知症」「闘病記」の情報コーナーを特設している。

県民向け事業として、健康・医療情報講演会、健康・医療情報の探しかた講座、関連資料展を実施している。健康・医療情報の調べ方をまとめた「健康・医療情報リサーチガイド@埼玉」をはじめ、各種調べ方案内や相談窓口の情報を図書館ウェブサイトで公開し、非来館でも活用できる情報発信にも力を入れている。

また県内市町村立図書館等向け事業として、健康・医療情報サービス研修会を開催している。令和 5 年度は、日本図書館協会との共催で選書に関する研修会を実施した。

（６）新聞・雑誌サービス（久喜）

県立図書館 2 館の新聞・雑誌等、逐次刊行物の収集・整理の中心館として、熊谷図書館と協

力して逐次刊行物の整備を行っている。新聞に関しては、一般紙の収集のほか、地方版の製本を行い、利用に役立てている。雑誌は、一般誌や専門誌、専門機関の研究報告書等を収集するとともに、移管雑誌（県内市町村立図書館等の廃棄雑誌）を受け入れ、利用に役立てている。

また、県内の逐次刊行物の所蔵状況をデータベースとして公開し、資料の利用促進と相互貸借の円滑化を図っている。図書館ウェブサイト「埼玉県内公共図書館等所蔵雑誌一覧」及び「埼玉県立図書館所蔵購入新聞一覧」を公開し、図書館協力ウェブサイト「埼玉県内公共図書館等所蔵新聞一覧」を公開している。

（７）障害者サービス（久喜）

県立図書館 2 館の障害者サービスの中心館として、点字・録音資料の製作、県内市町村立図書館等の障害者サービスの支援を行っている。また、視覚障害、発達障害、肢体不自由等の障害により活字による読書が困難な方に対し、資料やデイジー再生機の貸出、対面朗読サービス、障害者サービス用資料目録（点字、デイジー等希望する媒体）の配布を行っている。令和 4 年度から資料紹介の動画をウェブサイトで公開している。

2 館で実施する対面朗読は、利用者と音訳者が図書館に来館して行う直接対面朗読と、利用者の自宅と音訳者のいる図書館を Zoom で結んで行うオンライン対面朗読を実施している。

専門的な資料の製作・対面朗読を行うため、音訳者（令和 5 年度現在の登録者数：45 人）、デイジー編集者（同：12 人）を対象に、毎年研修会を実施している。令和 5 年度から新規音訳者養成講座を 2 年計画で実施している。

また、布絵本の収集・製作・貸出を行うとともに、手作り布絵本講座を開催している。

（８）子ども読書支援サービス（久喜）

児童資料の資料センターとして、児童資料の網羅的な収集に努め、資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

子ども図書室には、児童書、児童雑誌・新聞、児童書研究資料のほか「本を読もう」「りんごの棚」「外国語の本」「ティーンズ」等のコーナーを設置している。また、資料展を開催し、所蔵資料の活用を図っている。

子ども読書支援センターの機能として、県内図書館や子供読書活動に関わる方からの相談業務、「子ども読書支援ボランティア」（令和 5

年度現在登録者数：6 人）の協力による県内外の情報収集及び発信を行っている。

県内市町村立図書館等への支援としては、児童サービスの資質向上を図るための担当者向け研修の企画・実施、ボランティア団体等への支援として、「おはなしボランティア指導者」（令和 5 年度現在登録者数：41 人）による「読み聞かせボランティア団体のための講師派遣」事業（令和 5 年度派遣者数：延べ 12 人）、おはなしボランティア指導者のフォローアップ研修会を実施、学校への支援としては、学校図書館に関わる方を対象とした学校図書館講座の開催、特別支援学校への運営相談等を実施している。

また、「図書館と県民のつどい埼玉」において、「こども読書活動交流集会」を開催し、子供読書活動の関係者や団体等の交流を図っている。

そのほか、「埼玉県立図書館司書がすすめるとおきのえほん 100 冊－親子のふれあいえほんばこ」「埼玉県立図書館司書のとおきのえほん ふれあいノート」を配布する「タネまきプロジェクト」を実施している。なお、令和 5 年度は「ふれあいえほんばこ 100 冊 改訂版」を発行した。

子供を対象とした事業として、子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」、家庭教育アドバイザーによる「親子ふれあい講座」を開催するほか、令和 5 年度は歴史と民俗の博物館と連携した夏休みこども講座、青少年課と連携したリアル体験教室を開催した。

（９）インターネット情報利用サービス

インターネット情報へのアクセスの機会を提供するため、利用者自身が操作可能なパソコン（視覚障害者用音声パソコン含む）及びタブレット型端末を備え、インターネット情報利用サービスを提供しているほか、公衆無線 LAN 環境を整備し、利便性向上に努めている。

6 図書館システム

図書館システムは、平成 15 年 3 月から NEC 系のシステムを本格的に導入し、平成 20 年 3 月、平成 26 年 3 月に更新を行った。

平成 30 年 12 月からは富士通系のシステムに変更し、令和 5 年 12 月に更新を行った。

令和 5 年度の更新では、システムのサーバを「埼玉県市町村共同クラウド」に移設した。

また、サービス向上のため、館内 OPAC 端末か

ら国立国会図書館サーチ（NDL サーチ）や「埼玉県内公立図書館等横断検索システム」を利用できるようにしたほか、データベース等座席のウェブ予約機能を追加した。

新しい機器としては、熊谷・久喜両館にデジタルサイネージを導入した。

7 広聴、広報

「利用者の声」（熊谷）、「声のポスト」（久喜）を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。

2 館共通の広報紙として「埼玉県立図書館だより」を年 2 回発行するほか、図書館ウェブサイトや図書館ブログ、X を通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

このほか、各館において広報紙「KUMATO 県立熊谷図書館だより」「KUKITO 県立久喜図書館だより」を隔月で発行し、各館のイベントを中心に広報している。

8 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会は、平成 27 年度から熊谷図書館内に事務局を置き、市町村立図書館、大学図書館や学校図書館との連携を図り、館種を越えた本県図書館サービスの振興に努めている。

部会として、公共図書館部会、学校・大学図書館部会を置いている。公共図書館部会には、研修企画、参考調査及び地域資料（以上熊谷）、児童サービス及び障害者サービス（以上久喜）の各専門委員会を設置し、その事務局として、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を企画・運営している。

埼玉県読書推進運動協議会は、事務局を熊谷図書館に置き、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

埼玉県内公立図書館等横断検索システム

埼玉県内の市町立図書館等の蔵書を一度に検索することができるシステムで、県内図書館等の協力のもと埼玉県立図書館が管理・運営している。

現在の横断検索システムは、株式会社カーリルのサービスを利用し、平成 30 年 12 月から運用している。

検索できる図書館は、埼玉県立図書館及び県内市町立図書館 60 館、2 大学、その他 7 機関である。

(参加数は令和 6 年 4 月 1 日現在)

横断検索システムウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html>

協力車(搬送システム)

県立図書館では、県立 2 館（熊谷・久喜）、浦和分室、外部書庫及び県内の市町村立図書館等（図書館未設置の町においては公民館図書室）を巡回する「協力車」を運行し、協力貸出資料や県域の相互貸借資料等を搬送している。

さらに、埼玉大学図書館・県立大学情報センターや県内の図書館類縁機関（県立総合教育センター教育資料室、県議会図書室、県民活動総合センター情報センター、さいたま文学館、県男女共同参画推進センター情報ライブラリー、国立女性教育会館女性教育情報センター、県福祉情報センター、国立保健医療科学院図書館）を巡回し、県内図書館の物流ネットワークを支えている。

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

曜日・コース		巡 回 箇 所
月	1 コース	県立総合教育センター→県立久喜→春日部市→埼玉大学→県議会図書室→さいたま市
	2 コース	鴻巣市→北本市→桶川市→さいたま文学館→浦和分室→吉川市→松伏町→幸手市
火	3 コース	川越市→三芳町→入間市→日高市→鶴ヶ島市→国立女性教育会館→東松山市
	4 コース	吉見町→戸田市→蕨市→川口市→朝霞市→志木市→富士見市→ふじみ野市
水	5 コース	深谷市→本庄市→上里町→神川町→美里町→鳩山町→外部書庫→ときがわ町→嵐山町→滑川町→熊谷市
	6 コース	県立久喜→さいたま市→浦和分室→埼玉大学→国立保健医療科学院→和光市→新座市→所沢市
木	7 コース	行田市→羽生市→加須市→県立久喜→久喜市→杉戸町→宮代町→春日部市→白岡市→蓮田市→伊奈町→県民活動総合センター
	8 コース	長瀬町→皆野町→小鹿野町→秩父市→横瀬町→寄居町→東秩父村→小川町
金	9 コース	川島町→坂戸市→川越市→所沢市→狭山市→飯能市→毛呂山町→越生町→外部書庫
	10 コース	上尾市→さいたま市→県立大学→越谷市→三郷市→八潮市→草加市
土	11 コース	県立久喜→県男女共同参画推進センター→県福祉情報センター→浦和分室

※発着は県立熊谷図書館

埼玉県立図書館が提供するデータベース

代＝代行検索:利用者の方に代わって、職員が端末を操作します。 浦分＝浦和分室

	名称	提供館	印刷条件【条件のあるもののみ記載】
新聞記事	① 朝日新聞クロスサーチ (あさひ しんぶん くらすさーち)	熊谷・久喜	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	1879(明治12)年からの朝日新聞の検索・閲覧が可能です。朝日新聞の本紙(1985年以降)、埼玉県南部版(1988年6月以降)・東部+西部版(2009年10月以降)を含む地方版、AERA、週刊朝日(2000年4月以降のニュース面)、人物データベース、歴史写真アーカイブ(1931年頃から敗戦まで)、アサヒグラフ、英文ニュース(2001年4月以降)も検索できます。また、朝日新聞縮刷版(1879年から1999年、埼玉県地方版は1932年8月以降)も検索・閲覧可能です。		
	② ヨミダス (よみだす)	熊谷・浦分	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1874年)から最新号までの読売新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1933年5月以降を収録)。このほかに人物検索や英字新聞も検索できます。		
法律・行政	③ 毎索 (まいさく)	熊谷 (代:久喜・浦分)	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1872年)から最新号までの毎日新聞を検索・閲覧できます(埼玉版は1994年1月以降を収録)。このほかに『週刊エコノミスト』や英字ニュースも検索できます。		
	④ ELNET ELDBアカデミック (いーえるねっと いーえる でーたべーす あかでみっく)	熊谷・浦分	
	1988年からの新聞・雑誌記事を検索できます。全国紙・専門紙・地方紙と経済系週刊誌を中心とした雑誌から、採録基準に沿った記事約4,500万件を、PDF形式で実際の掲載イメージのまま閲覧できます。		
法律・行政	⑤ D1-Law.com法情報総合データベース (でいーわんろう どっとこむ ほうじょうほう そうごう でーたべーす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき本文5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版です。憲法から告示までの法令、そして判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報などを検索できます。明治から現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べることができます。		
法律・行政	⑥ 官報情報検索サービス (かんほう じょうほう けんさく さーびす)	熊谷・久喜・浦分	
	1947年5月3日から当日発行分までの官報(憲法改正・詔書・法令・叙任及び辞令・予算・条約・告示・国会事項などを編集して毎日発行)を日付やキーワードから検索することができます。		
経済・ビジネス	⑦ 日経テレコン (につけい てれこん)	熊谷	1回につき記事データ見出し100件まで／本文10件まで
	日本経済新聞社で発行している4紙の新聞記事を過去にさかのぼって検索できるほか、企業情報や人事情報、最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。*利用には図書館カードが必要です。 (※日本経済:1975年1月～ 日経産業:1975年4月～ 日経流通:1975年1月～ 日経金融:1987年10月～2008年1月)		
	⑧ Mpac マーケティング情報バック (えむぱく まーけいていんぐ じょうほう ぱく)	熊谷	
	約2,000品目の市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、ドラッグストアPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。		
	⑨ 市場情報評価ナビMieNa (しじょう じょうほう ひょうか なび みーな)	熊谷・久喜・浦分	
経済・ビジネス	埼玉県を含む周辺7都県の商圏力評価をレポート形式で得ることのできるデータベースです。都道府県トレンドWATCH、7都県内全市区町村比較レポート、特定市区町村レポート、商圏レポート、商圏ランキンレポートがあります。都県、市区町村、地域(町丁)単位の市場規模・成長性・富裕度・消費購買力などの指標で地域の特性を調べることができます。		
	⑩ JRS経営情報サービス (じえいあーるえす けいえい じょうほう さーびす)	熊谷	印刷物に「サンプル」の文字を押印
	中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの約15,000件の情報を閲覧できます。		
経済・ビジネス	⑪ 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー (とうよう けいざい でじたる こんてんつ らいぶらりー)	熊谷	
	東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌『週刊東洋経済』『会社四季報』『就職四季報』を検索・閲覧できるデータベースです。『週刊東洋経済』をテキストでは1997年1月4日号から、PDFでは2003年2月15日号から収録しています。		

	名称	提供館	印刷条件【条件のあるもののみ記載】
経済・ビジネス	⑫ TSR企業情報ファイル CD・Eyes50 (ていーすあーる きぎょうじょうほうふあいる しーでいーあいず ごじゅう)	熊谷	1日につき20 件まで
	日本の売上上位50万社の企業情報を収録したDVD-ROMです。地域、業種、従業員数など23項目の検索キーを組み合わせることで企業を検索でき、営業種目、資本金、売上、利益などの企業データが掲載されています。＊利用には図書館カードが必要です。		
	⑬ ルーラル電子図書館 (るーらる でんし としょかん)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
	農山漁村文化協会が提供する農業と食品に関するデータベースです。『農業技術大系』『地域活用資源 食品加工総覧』のほか、1985年以降の月刊誌『現代農業』バックナンバーの記事などを収録しています。		
論文・雑誌記事	⑭ 医中誌Web (いちゅうし うえぶ)	熊谷・久喜	
	医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報の検索サービスです。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物から論文の書誌的事項(タイトル・著者・掲載誌など)を調べることができます。		
	⑮ 最新看護索引Web (さいしん かんご さくいん うえぶ)	久喜	
	国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要などに掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会誌(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑯ JDream III (じえいどリーむ すりー)	久喜	
	科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献情報を検索できる、日本最大級の科学技術文献データベースです。記事本文をデータベースから見ることができませんが、一部全文リンクがあるものがあります。海外文献は、日本語による抄録を掲載しています。		
	⑰ MagazinePlus (まがじん ぶらす)	熊谷・久喜・浦分	1回につき20枚まで
事典・人物	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した論文・記事約2,396万件の書誌データベースです(2024.3現在)。キーワードなどからどの雑誌・図書に収録されているかを調べることができます。		
	⑱ Web OYA-bunko (うえぶ おおや ぶんこ)	熊谷 (代:久喜・浦分)	
	幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約732万件を検索できるデータベースです(2023.7現在)。別メニューの「目録検索」では、1987年以前の100万件の記事索引を検索できます。世相・風俗など「時代の空気」を感じ取れる資料にめぐり逢うことができます。		
	⑲ 日経BP記事検索サービス (につけい びーびー きじ けんさく さーびす)	熊谷・久喜 (代:浦分)	
国立国会図書館	日経BP社が発行する雑誌の記事を、テキスト形式かPDF形式で閲覧できるデータベースです。キーワードで検索し、見たい記事を誌名や内容分類で絞り込むことができます。		
	⑳ ジャパンナレッジLib (じゃぱん なれっじ りぶ)	久喜 (代:熊谷・浦分)	
	ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベースです。80の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名事典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができます。		
	㉑ デジタル化資料送信サービス (でじたるか しりょう そうしん さーびす)	熊谷・久喜	1回の申込みにつき資料10点以内かつ合計100枚まで
	国立国会図書館が所蔵するデジタル化資料のうち、絶版等の資料を県立図書館の端末から閲覧できます。		
	㉒ 歴史的音源の配信提供サービス (れきしてきおんげん の はいしん ていきょう さーびす)	熊谷・久喜	
	国立国会図書館が提供する約5万件の歴史的音源を県立図書館の端末から視聴できます。		

令和6年度当初予算概要

1 県立図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス運営費 (教育局共通経費 令達分を含む)	熊谷図書館 (うち資料費)	75,012 (44,495)	サービス運営に係る経費 ・館の維持管理・運営 ・協議会の開催・図書館活動 ・図書、資料の収集・整理・保存 ・逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 ・雑誌等の合冊製本 ・視覚障害者への対面朗読 ・録音資料の製作・貸出 ・子供読書活動推進・支援 ・外部書庫、浦和分室の管理運営経費
	久喜図書館 (うち資料費)	34,024 (17,324)	
2 館合計 (うち資料費)		109,036 (61,819)	
2館前年度予算額 (うち資料費)		114,119 (58,135)	
対前年度比較 (うち資料費)		△5,083 (3,684)	△4.5% (6.3%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額 (対前年度比較)	前年度予算額	摘要
県立図書館 情報化推進事業	29,715 (△45,907)	75,622	資料検索や資料管理に ICT (情報通信技術) を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る経費 ・県立図書館コンピュータシステムの維持管理費
県立図書館利用 環境整備事業	11,366 (△1,890)	13,256	資料を適切に維持・管理し県民が各種資料・情報を快適に入手し活用するためのサービス環境整備経費 ・貸出手続確認装置 (ブックディアクションシステム) の賃借 ・マイクロフィルムリーダーの賃借 ・外部オンラインデータベースの賃借 ・利用者コピー機の設置・更新 ・オーバーヘッドスキャナーの賃借
図書館資料相互 貸借推進事業	14,923 (525)	14,398	相互貸借資料の搬送を行う協力車の運行業務委託費 ・2 県立図書館、63 市町村、8 機関 2 大学
県立図書館 サービス充実・ 強化推進事業 【廃止】	— (△4,161)	4,161	県立図書館の重点サービス (ビジネス支援サービス、健康・医療情報サービス) の充実・強化経費 ・資料、情報データベース整備 ・ビジネス支援研修の実施 (図書館員対象) ・ビジネス支援関連事業の開催
合計	56,004	107,437	

埼玉県立図書館協議会

委員名簿（任期 令和 5 年 7 月 1 日から令和 7 年 6 月 30 日）

	ふり 氏	がな 名	備 考		ふり 氏	がな 名	備 考	
1	す 須	だ 田	としや 俊 弥	県立越谷東高等学校長	8	こにし 小 西	あやの 彩 乃	(公募委員)
2	みやざき 宮 崎	まさこ 正 子	三郷市立瑞木小学校長	9	しぶた 澁 田	まさる 勝	獨協大学職員（公募委員）	
3	いちかわ 市 川	くみ 紅 美	(一社)埼玉県文化団体連合会 理事	10	にしやま 西 山	ふゆき 富由紀	(有)星川美容室代表取締役	
4	かきぬま 柿 沼	とみこ トミ子	埼玉県地域婦人会連合会 会長	11	まつもと 松 本	なおき 直 樹	慶應義塾大学教授	
5	すぎもと 杉 本	たつひろ 達 洋	さいたま市立中央図書館長	12	みやもと 宮 本	みゆう 未 優	(株) 埼玉新聞社社員	
6	ぶんや 文 屋	よしひろ 芳 浩	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	13	やまもと 山 本	たつや 達 也	元県立本庄特別支援学校長	
7	いがらし 五 十 嵐	しずえ 静 江	元草加市立中央図書館 副館長	(所属は令和 6 年 4 月 1 日現在)				

令和 5 年度開催状況

回数	開催年月日	主 な 議 事
1	令和 5 年 7 月 31 日	埼玉県立図書館の概況について 予算概要及び事業について 埼玉県立図書館運営の重点目標(令和 4～6 年度)の令和 4 年度実績と 評価について 埼玉県立図書館の広報について
2	令和 5 年 11 月 20 日	埼玉県立図書館協議会サービス評価小委員会委員の指名について 埼玉県立図書館の障害者サービスについて
3	令和 6 年 3 月 4 日	埼玉県立図書館のビジネス支援サービスについて 埼玉県立図書館デジタルライブラリーについて

令和 6 年度開催予定

第 1 回：令和 6 年 7 月 23 日(火)，第 2 回：令和 6 年 11 月，第 3 回：令和 7 年 2 月

答申・建議等（平成 15 年以降）

平成 17 年 3 月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議

18 年 10 月「県立図書館の子ども読書活動推進に係る提言」

20 年 10 月「市町村立図書館等との連携協力に係わる提言」

所蔵資料・機器

(令和6年3月31日現在)

区 分			熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	2 館 合 計
図 書	館内用	一般図書	551, 568	404, 419	955, 987
		地域・行政資料	230, 279	39, 654	269, 933
		児童図書	41, 856	164, 239 ^{*1}	206, 095
		小計（冊）	823, 703	608, 312	1, 432, 015
	館外用 ^{*2}		172, 923	－	172, 923
	合計（冊）		996, 626	608, 312	1, 604, 938
新聞・雑誌等	新 聞	購入(タイトル)	53	21	74
		寄贈(タイトル)	63	17	80
		合計(タイトル)	116	38	154
	雑 誌 ^{*3}	購入(タイトル)	271	243	514
		寄贈(タイトル)	1, 768	449	2, 217
		合計(タイトル)	2, 039	692	2, 731
	マイクロフィルム(リール)		11, 238	3, 466	14, 704
電子媒体(点)		791	554	1, 345	
視聴覚資料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		4, 503	－	4, 503
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		203	－	203
	ビデオテープ(タイトル)		4, 373	461	4, 834
	ビデオディスク(タイトル)		947	217	1, 164
	スライドフィルム(タイトル)		899	－	899
	カセットテープ(タイトル)		2, 362	－	2, 362
	レコード(タイトル)		16, 350	－	16, 350
	CD(タイトル)		14, 809	8, 071	22, 880
	DVD(タイトル)		2, 036	1, 615	3, 651
	合計（点）		46, 482	10, 364	56, 846
障害者サービス用資料	点字資料	タイトル（冊数）	－ －	2, 114 (7, 020)	2, 114 (7, 020)
		録音資料 （テープ）	タイトル（巻数） －	1, 982 (12, 622)	1, 982 (12, 622)
	録音資料 （デージー）	タイトル（枚数） －	2, 119 (2, 124)	2, 119 (2, 124)	
	LLブック	タイトル（冊数） －	43 (43)	43 (43)	
		布絵本	タイトル（点数） －	101 (407)	101 (407)
	合計		－ －	6, 359 (22, 216)	6, 359 (22, 216)

*1学校支援セット 271冊を含む。

*2貸出文庫 17, 352冊、調べ学習文庫 2, 707冊を含む

*3雑誌タイトル数は令和5年度に受入があったもの。

区 分		熊谷 図書館	久喜 図書館	2館 合計
視 聴 覚 機 器	16ミリ映写機	13	7	20
	8ミリ映写機	2	1	3
	ビデオテープレコーダー	6	3	9
	ビデオディスクプレーヤー	10	4	14
	スライド映写機	2	4	6
	カセットテープレコーダー	3	1	4
	マルチレコードプレーヤー	0	1	1
	レコードプレーヤー	2	1	3
	CDプレーヤー	3	3	6
	DVDプレーヤー	6	4	10
	ブルーレイディスクプレーヤー	0	3	3
	液晶映写機	1	2	3
	ビデオプロジェクター	1	1	2
	OHP	1	1	2
	テレビモニター	6	3	9
	スクリーン	9	5	14
	暗幕	13	10	23
	合計	78	54	132

区 分		熊谷 図書館	久喜 図書館	2館 合計
障 害 者 サ ー ビ ス 用 機 器	カセットテープレコーダー	－	6	6
	カセットテープデッキ	－	9	9
	カセットプリンター	－	5	5
	デジタイザー再生機	－	15	15
	デジタイザー編集用パソコン	－	5	5
	デジタル録音機	－	33	33
	CDコピー機	－	7	7
	点字プリンター	－	2	2
	点字タイプライター	－	4	4
	文書朗読システム	－	1	1
	拡大読書器	1	1	2
	合計	1	88	89
そ の 他	マイクロリーダープリンター	1	1	2
	パソコン	6	4	10
	視覚障害者用音声パソコン	1	1	2

令和5年度 資料収集(図書)

	熊 谷 図 書 館		久 喜 図 書 館	
	受入	払出	受入	払出
館内用図書	9,774	2,913	5,662	1,299
うち児童	281	2,898	2,618	59
うち地域・行政	5,367	0	434	181
電子媒体	6	0	5	0
館外用図書	883	364	－	－
貸出文庫	280	0	－	－
調べ学習文庫	0	0	－	－

令和5年度 オンライン資料 ※インターネット上で公開されている図書又は雑誌に相当するもの

	デジタイズライブラリー公開数	新規受入数
地域・行政資料	1,088	701

令和5年度 デジタル化資料 ※自館所蔵資料をデジタル化したもの

	作成数 (累計)	デジタイズライブラリー 公開数 (累積)	新規作成数	新規公開数
図書・雑誌・その他	2,377	911	86	273

デジタル化資料 公開数の内訳	古典籍・錦絵	159
	絵図	31
	明治期から昭和期の図書	134
	雑誌 ()内はタイトル数	280 (36)
	古写真	307
	合計	911

※現状デジタル化を行っている資料群は地域・行政資料のみ

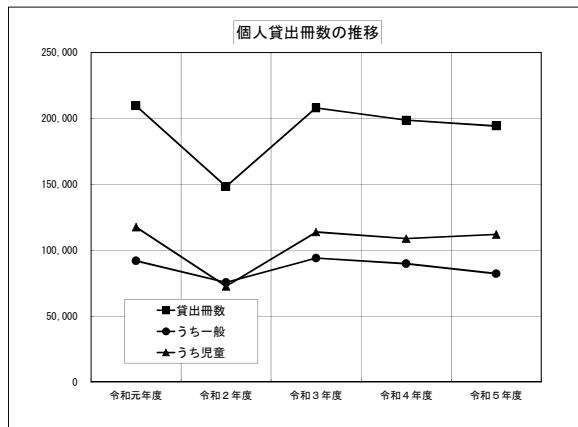
令和5年度利用状況

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
1 サービス活動				
開館日数	287	259	287	833
入館者数	117,677	3,507	130,945	252,129
個人登録者数（新規）	1,080	142	1,149	2,371
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				752,753
WebOPACアクセス件数				6,421,501
県内横断検索入力画面アクセス数				243,703
2 調査研究支援				
(1) レファレンス（参考調査）受付				
所蔵調査受付冊数（個人）	6,692	520	12,264	19,476
所蔵調査受付冊数（県内市町村立図書館）	349	0	134	483
所蔵調査受付冊数（県内その他）	327	22	15	364
所蔵調査受付冊数（県外）	3	0	36	39
所蔵調査受付冊数計	7,371	542	12,449	20,362
事項調査受付件数（個人）	1,284	54	3,192	4,530
事項調査受付件数（県内市町村立図書館）	28	0	238	266
事項調査受付件数（県内その他）	11	9	52	72
事項調査受付件数（県外）	8	0	110	118
事項調査受付件数計	1,331	63	3,592	4,986
レファレンス（参考調査）受付件数計	8,702	605	16,041	25,348
(2) 利用案内受付				
利用案内受付件数（個人）	4,127	409	2,602	7,138
利用案内受付件数（県内市町村立図書館）	743	2	104	849
利用案内受付件数（県内その他）	53	89	21	163
利用案内受付件数（県外）	52	1	7	60
利用案内受付冊数計	4,975	501	2,734	8,210
(3) 予約・リクエスト ※システム更新によって令和5年12月から館内OPACはインターネット（WebOPAC）に統合				
インターネット（携帯電話用サイトを含む）				41,298
館内OPAC	486	42	302	830
カウンター等	8,026	768	6,397	15,191
予約・リクエスト受付件数計				57,319
(4) 資料複写				
利用者数（うち郵送複写）	2,761（82）	151	1,517（32）	4,429（114）
利用冊数（うち郵送複写）	7,927（289）	509	3,625（48）	12,061（337）
枚数（うち郵送複写）	52,412（910）	3,768	18,800（328）	74,980（1,238）
(5) インターネット端末利用				
利用件数	11,441		3,844	15,285
(6) データベース利用				
利用件数	1,682	89	1,048	2,819
3 資料利用（個人・団体）				
(1) 図書・雑誌資料				
個人利用冊数（一般）	38,171	6,123	37,945	82,239
個人利用冊数（児童）	56,728	2,713	52,576	112,017
利用冊数計	94,899	8,836	90,521	194,256
(2) 視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数	407			407
ビデオテープ利用点数	3	0	19	22
ビデオディスク利用点数	868		44	912
録音テープ利用点数	5	2	6	13
レコード利用点数	87	90	28	205
CD利用点数	10,827	1,933	10,988	23,748
DVD利用点数	1,902	276	3,676	5,854
その他利用点数	86	5	101	192
資料利用点数計	14,185	2,306	14,862	31,353
16ミリ映写機利用点数	6		18	24
8ミリ・スライド映写機利用点数	0		0	0
スクリーン利用点数	1		1	2
暗幕利用点数	59		1	60
その他視聴覚機器利用点数	21		0	21
機器利用点数計	87		20	107
(3) 団体利用				
貸出文庫利用タイトル（冊）数	408（3,195）			408（3,195）
調べ学習文庫・学校支援セット利用件（冊）数			12（367）	12（367）
とっておきのえほん100冊セット利用件（冊）数			9（800）	9（800）
バリアフリー読書セット利用件（点）数			4（46）	4（46）
(4) 配本所利用				
配本箇所数	18			18
配本冊数	2,400			2,400

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
(5) 障害者サービス用資料利用				
録音テープ利用タイトル（巻）数			14(50)	14(50)
デジター利用タイトル（枚）数			12,110(12,114)	12,110(12,114)
点字資料利用タイトル（冊）数			864(908)	864(908)
布絵本利用点数			147	147
国立国会図書館からの当館資料データ配信数			7,668	7,668
4 障害者サービス				
利用登録者数				549
対面朗読利用者数	94		90	184
対面朗読利用点数	94		174	268
対面朗読利用時間	188		347	535
5 相互貸借（図書館等）				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出（県内市町村立図書館）	11,475		16,143	27,618
貸出（県内その他）	1,129		1,453	2,582
貸出（県外）	267		249	516
貸出計	12,871		17,845	30,716
借受（県内市町村立図書館）	1,905		1,963	3,868
借受（県内その他）	91		43	134
借受（県外）	64		60	124
借受計	2,060		2,066	4,126
(2) 視聴覚資料				
貸出（県内市町村立図書館）	1,282		963	2,245
貸出（その他）	1		2	3
貸出計	1,283		965	2,248
(3) 障害者サービス用資料 （※録音資料は録音テープとデジターの合計タイトル数）				
録音資料貸出タイトル（県内市町村立図書館）			35	35
録音資料貸出タイトル（その他）			293	293
録音資料貸出タイトル 計			328	328
録音資料借受タイトル（県内市町村立図書館）			195	195
録音資料借受タイトル（その他）			6,894	6,894
録音資料借受タイトル 計			7,089	7,089
点字資料貸出タイトル（県内市町村立図書館）			55	55
点字資料貸出タイトル（その他）			12	12
点字資料貸出タイトル 計			67	67
点字資料借受タイトル（県内市町村立図書館）			0	0
点字資料借受タイトル（その他）			27	27
点字資料借受タイトル 計			27	27
6 図書館間協力活動				
協力車出動回数	540			540
協力車巡回箇所数	4,272			4,272
協力車による資料搬送				
図書資料冊数（学校支援セット、とっておきのえほん100冊を含む）	770,495			770,495
貸出文庫冊（タイトル）数	6,376(809)			6,376(809)
視聴覚資料点数（16ミリフィルム）	835			835
視聴覚資料点数（その他）	17,836			17,836
障害者サービス用資料点数（布絵本を含む）	243			243
交換資料件数	35,516			35,516
返却中継・遠隔地返却資料冊数	4,314			4,314
資料搬送計	835,615			835,615
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	16,019	1,100	34,552	51,671
借受	29,930	11,044	10,697	51,671
(2) 視聴覚資料				
貸出	4,408	440	5,030	9,878
借受	4,240	3,069	2,569	9,878
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業 *おはなし会を主とするイベント				
映画等鑑賞会参加者（回）数	573(46)		1,033(47)	1,606(93)
おはなし会参加者（回）数 *	298(35)		478(64)	776(99)
その他主催事業参加者（回）数	8,767(102)		2,860(111)	11,627(213)
主催事業計	9,638(183)		4,371(222)	14,009(405)
(2) 受入事業				
受入事業利用者（回）数	222(15)		356(20)	578(35)
(3) 施設利用				
鑑賞室利用者（件）数			61(2)	61(2)
その他施設利用者（件）数			72(12)	72(12)
施設利用計			133(14)	133(14)

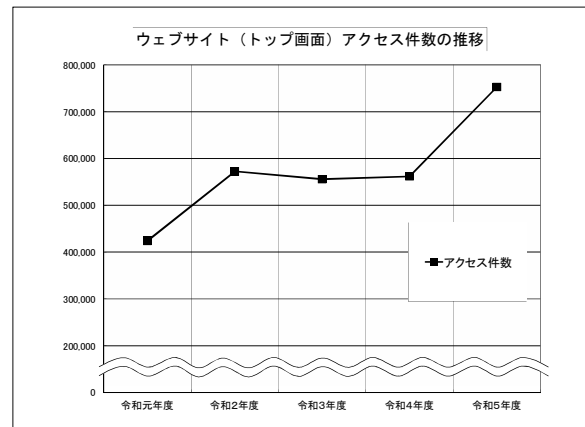
主な利用統計の推移(過去5年間)

(令和元年度～令和5年度)



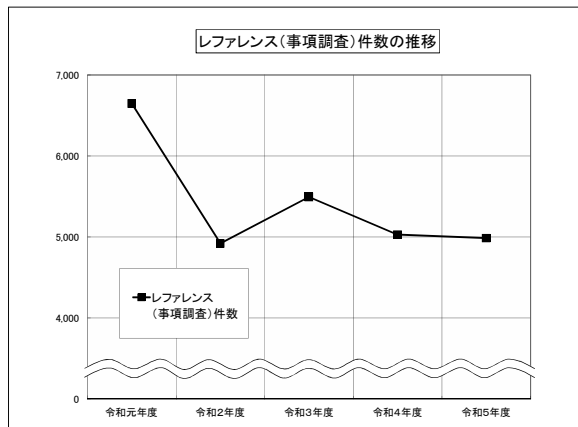
単位 (冊)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸出冊数	209,574	148,321	207,935	198,699	194,256
うち一般	92,005	75,663	94,107	89,840	82,239
うち児童	117,569	72,658	113,828	108,859	112,017



単位 (件)

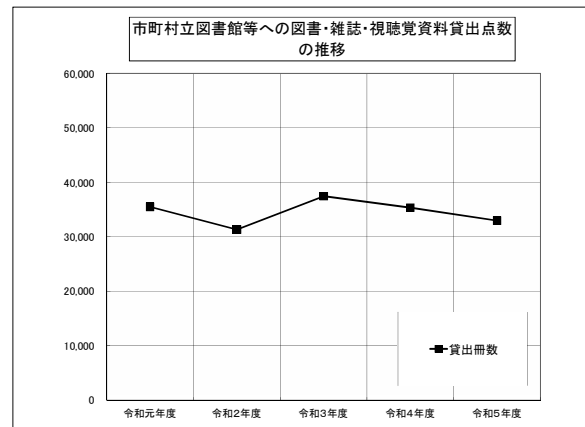
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アクセス件数	424,258	572,462	555,814	561,858	752,753



単位 (件)

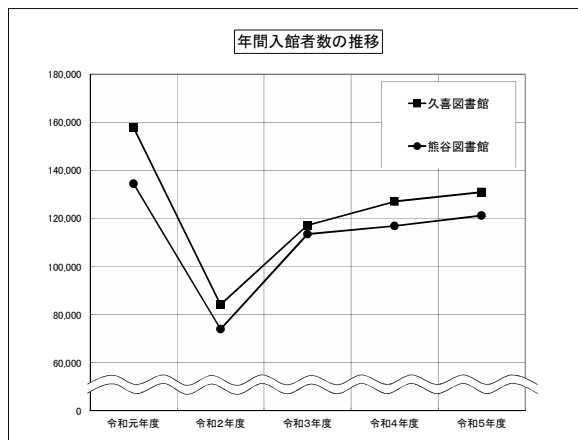
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
レファレンス(事項調査)件数	6,647	4,922	5,493	5,029	4,986

*事項調査には、利用案内を含まない



単位 (冊)

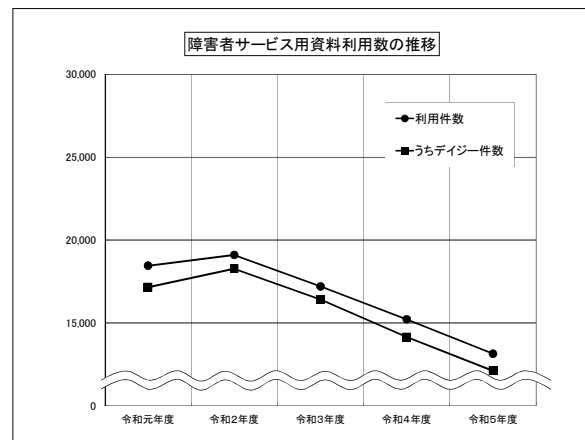
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸出冊数	35,499	31,334	37,463	35,346	32,964



単位 (人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
熊谷図書館	134,453	73,909	113,493	116,869	121,184
久喜図書館	157,726	84,170	117,161	127,019	130,945

*熊谷館の入館者数には、浦和分室分を含む



単位 (件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用件数	18,451	19,102	17,200	15,216	13,135
うちデジタル件数	17,157	18,271	16,412	14,139	12,110

令和5年度市町村立図書館等支援事業実施状況

(埼玉県図書館協会事業を含む)

資料等作成事業

資 料 名 等	概 要	実施状況(配布部数)	主担当館
埼玉の公立図書館 令和5年度	県内の公共図書館等の運営状況、利用統計などを調査・収録	公共図書館等へ配布(200部)	熊谷
埼玉県内公共図書館等所蔵新聞・雑誌一覧	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公共図書館等が所蔵している新聞・雑誌情報をまとめた一覧。収録データ数 約2,000タイトル	図書館ウェブサイトに掲載(雑誌) 図書館協力ウェブサイトに掲載(新聞)	久喜
埼玉の図書館類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等125機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
(国立国会図書館) レファレンス協同データベース	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち 9,548件(累積)を一般公開	レファレンス協同データベースにデータ登録、図書館ウェブサイトからも検索可能	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の433サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の158サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県で暮らすための 情報リンク集	在留外国人を主な対象とし、日本での生活に必要な多言語またはやさしい日本語で書かれた、県、県内市町村、国、関連機関のインターネット上の 54サイトを紹介	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
図書館向け多文化サービスツール	図書館での多文化サービスに役立つ多言語のツール等10種を提供	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉新聞記事見出し索引	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分 994,200件	図書館ウェブサイト「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係雑誌記事索引データ	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌104誌の記事索引(56,072件)		
埼玉関係人物文献索引データ	埼玉県に關係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引(8,395名 15,831件)		
障害者サービス用資料目録 2023年	埼玉県立図書館が令和4年7月～令和5年6月に受け入れた録音・点字資料目録(利用案内・取扱雑誌一覧付き)	利用者及び公共図書館等へ配布(548部) 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県内公共図書館障害者サービス用図書情報	県内の公共図書館が新規に製作・収集した録音・点字図書の目録	年4回、図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県の障害者サービス実態調査 2023	県内の公共図書館における障害者サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	埼玉県図書館協会ウェブサイトに掲載	久喜
バリアフリー読書のためのサポートガイド 第3版	活字が読みにくい児童生徒の読書支援のために多様な資料を紹介	県内公共図書館、類縁機関等に配布 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県立図書館司書がすすめる とおきのえほん100冊 改訂版	0歳から小学校入学前の子供たちに読んであげたい絵本100冊を紹介	県立図書館、市町村立図書館、保健センター等で配布 図書館ウェブサイトに掲載	久喜
貸出文庫新着案内	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	県内公共図書館、読書団体等へ年2回配布(3,400部) 図書館ウェブサイトに掲載	熊谷
16ミリ映画フィルム目録2023	埼玉県立熊谷図書館で所蔵している16ミリフィルムの一覧	図書館ウェブサイトに掲載	熊谷

図書館協力・振興事業

事業・資料名	概 要	実施状況	主担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公共図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公共図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：32,448点 協力車による資料搬送：835,615点	熊谷
協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公共図書館及び公民館図書室、大学図書館等への協力貸出のための車両の運行	協力車、全11コースを運行	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2023」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館 図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
県域（市町村立図書館等における）での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」に基づき、対象機関から提供されたISBNデータを基に単館所蔵データを作成し、各機関に配布	対象機関 112（館・機関・県立） 対象冊数 515,799冊	熊谷
「協力車だより」 （年4回刊行）	県内公共図書館等の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
相互貸借業務説明会 （5月30日）	・相互貸借業務に係る実務的な説明 ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 （33人参加）	熊谷
図書館協力担当者会 （10月17日）	・県内公共図書館等からの質問・意見について ・県立図書館、県内公共図書館等からの諸連絡	県内公共図書館等担当者等 （73人参加）	熊谷
配本所への支援	図書館未整備自治体を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	3自治体（5か所）に配本所を設置	熊谷
公民館図書室等実務担当者会 （7月27日）	図書館未整備自治体の公民館図書室等担当者を対象に運営相談を実施し、「配本ハンドブック 2023年版」を配布	（3人参加）	熊谷

研修事業

(1) 埼玉県図書館協会主催

※各研修は、事業名欄に以下の記載がなければ会場において対面で開催したものです。
LIVE配信：オンラインで開催する方法（リアルタイムで配信）
動画配信：オンラインで開催する方法（あらかじめ録画した動画を配信）

事業名	概 要	対象 （参加者数）	主担当館
新任職員研修会 動画配信 6月1日-7月31日	「新しく図書館職員となった方へ」水澤弘幸氏（さいたま市立東浦和図書館） 他 6講座（図書館協力、地域・行政資料、障害者サービス、児童、レファレンス、県立図書館の概要）実施	県内公共図書館等 新任職員 （延べ122人）	熊谷
障害者サービス研修会 6月30日 11月24日	第1回「目黒区立図書館の障害者サービス（様々な障害者サービスの実践事例）」 椎原 綾子 氏（目黒区立八雲中央図書館）他 第2回「ディスレクシアを知り理解するために」 神山 忠 氏（元岐阜市立岐阜特別支援学校地域支援センター長）他	県内公共図書館職員等 （延べ47人）	久喜

児童サービス研修会 分科会：年4回 全体研修会：年1回 7月5日-1月17日	分科会 児童サービス入門、図書の評価とブックトーク、乳幼児サービス 全体研修会「絵本の時間は喜びの時間 ～『ぐりとぐら』60周年記念として～」 井上博子氏（元福音館書店編集者）	県内公共図書館等 児童サービス担当者 （延べ371人）	久喜
公共図書館等職員研修会 会場（さいたま文学館）6月23日 動画配信7月13日-9月15日 動画配信1月16日-2月29日	第1回 講演「いま改めて考える図書館サービスと著作権」 長谷川清氏（日本図書館協会 著作権委員会委員 さいたま市立春野図書館長） 第2回 講演「AIを含めたICTの発展が図書館に与える影響とその活用」 今井福司氏（白百合女子大学基礎教育センター准教授）	県内公共図書館職員等 （延べ284人）	熊谷
参考調査研修会 分科会：年3回 全体研修会：年1回 （7月25日-1月31日）	2分科会（レファレンス入門、レファレンス事例・資料研究） ※第1回は動画配信による研修 全体研修会「マンガ『夜明けの図書館』で知るレファレンスサービスの現在と未来」 吉田倫子氏（白百合女子大学基礎教育センター 非常勤講師）	県内公共図書館等 参考調査担当者 （延べ170人）	熊谷
地域資料研修会 11月10日 動画配信 11月24日-1月31日 3月8日 動画配信 3月14日-3月25日	第1回「県立図書館の資料デジタル化への取組」 星野翼氏（県立熊谷図書館 地域・行政資料担当） 「フィルム・ビデオ音声媒体のデジタル化について」 平沼重幸氏（（株）ヨコシネディーアイエー） 「彩の国ビジュアルプラザ 映像公開ライブラリーの取り組み」 田村貴司氏（株式会社デジタルSKIPステーション） 第2回「見沼区学について」長谷川清氏（さいたま市立春野図書館長） 「地域資料の活用「おがわ学」における町立図書館の取組みを事例として」 新田文子氏（小川町立図書館長）	県内公共図書館職員等 （延べ101人）	熊谷
図書館と県民のつどい 埼玉2023 12月10日 一部動画配信（＊印のみ） 2月9日-3月31日	＊記念講演「図書館で夢を見る」中島京子氏（作家） ＊中学生のビブリオバトル決勝 こども読書活動交流集会、展示（高校図書館・公共図書館）、埼玉県推奨図書、 SALA（埼玉県大学・短期大学図書館協議会）加盟図書館所蔵資料展示会	一般県民・図書館関係者 （延べ3,122人） （動画配信268人）	熊谷
館長等研修会 LIVE配信 1月24日 動画配信 2月5日-2月21日 ＊LIVE配信 2月22日	講義「公立図書館を強化するデジタルサービス - 電子書籍、デジタルアーカイブ、 ウェブ情報資源 -」 岡本真氏（アカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役） ＊フォローアップ研修	県内公共図書館長等 （延べ69人）	熊谷

(2)県立図書館主催

学校図書館活用講座 8月22日	講義「特別支援学校における電子図書管理システム導入から活用に至るまで」 増田沙貴子氏（県立駒西特別支援学校司書教諭） 講義「ICT時代でも変わらない図書館の可能性 - 図書とインターネット情報の利点・欠点について -」 浅見浩佑氏（入間市立野田中学校教諭）	県内公立小・中・特別支援学校の教諭、学校司書等（32人）	久喜
多文化サービス研修会 動画配信 9月12日-9月28日 LIVE配信 9月20日、21日	「多文化サービススタート講座」 テーマ「埼玉県立図書館を活用した多文化サービスのはじめ方」 質問・交流会（Zoom開催） 県立熊谷図書館職員	県内公共図書館職員・ 県内高校図書館職員 （32人）	熊谷
高等学校図書館との 連携講座 10月19日 動画配信 12月12日-2月9日	テーマ「1人1台の端末で、学校図書館ができること」 事例発表 平野 誠氏（中央大学附属中学校・高等学校 司書教諭／総務部主任）	高等学校司書及び高等 学校図書館担当教諭 （63人）	久喜
健康・医療情報サービス 研修会（日本図書館協会 健康情報委員会と共催） 10月23日 LIVE配信併用	講義「健康コレクションマネジメントと健康情報の評価」 牛澤典子氏（東邦大学医学メディアセンター 大橋病院図書室） 事例発表 県立熊谷図書館 県立久喜図書館	県内公共図書館職員等 （65人）	久喜
ビジネス・ライブラリアン 研修 LIVE配信 10月31日	テーマ「起業家視点で考えるビジネス支援サービス」 講義「起業家・小規模事業者の情報ニーズについて」 高島稔氏（高島稔中小企業診断士事務所） 資料紹介「ビジネス支援サービスの資料紹介」県立熊谷図書館職員 ワークショップ「ビジネスプランを考えよう」	県内公共図書館職員、 （5人）	熊谷
令和5年度関東・甲信越静地 区図書館地区別研修 （11月28日～30日、12月1日）	基調講演「新時代の公共図書館を創造する」 太田剛氏（「図書館と地域をむすぶ協議会」チーフディレクター） 講義「子どもとデジタル」遠藤利彦氏（東京大学大学院教授） ほか	県内公共図書館等 中級職員 （延べ29人）	熊谷

令和5年度県民向け事業実施状況

※各事業は、開催日欄に以下の記載がなければ会場において対面で開催したものです。
LIVE配信：オンラインで開催する方法（リアルタイムで配信）
LIVE配信併用：対面開催とLIVE配信を同時に開催する方法
動画配信：オンラインで開催する方法（あらかじめ録画した動画を配信）
後日動画配信あり：対面で開催し後日動画配信を実施する方法

2館共通

開催日	内容	会場等	参加者数
12月10日(土) 後日一部動画配信あり	図書館と県民のつどい埼玉2023(埼玉県図書館協会)	さいたま文学館	延べ3,122人 配信 268人
2月8日(木) LIVE配信併用	ボランティア交流集会	久喜図書館視聴覚ホール、熊谷図書館鑑賞室、オンライン	12人

熊谷図書館

月	開催日	内容	参加者数
4	3月 7日(火)～5月25日(木)	資料展「彩りよりどりみどり」(2階ロビー)	延べ1,594人
	4月29日(土)～6月 2日(金)	子ども読書の日記念展示「ぐりとぐら 60周年おめでとう」(子ども読書室)	—
5	5月27日(土)～7月30日(日)	資料展「古墳人の装い―美しき装身具―」(2階ロビー)	延べ1,492人
6	6月11日(日)・13日(火)	16ミリ映写機技術講習会	17人
	6月18日(日)	埼玉県立歴史と民俗の博物館との共催事業「出張講座 あなたの街にも『れきみん埼玉』	122人
	6月20日(火)	女性のためのプチ起業セミナー	18人
7	7月28日(金)	夏休み映画会「クボ 二本の弦の秘密」	14人
8	8月 1日(火)～9月21日(木)	資料展「埼玉さあ行こう！埼玉の観光地と観光ビジネス」(2階ロビー)	延べ1,537人
	8月 4日(金)	夏休み映画会「大きく育て！アオウミガメ」「絶海の島々」	14人
	8月10日(木)	夏休み映画会「おこんじょうるり」「ふしぎなくすり」「水のたね」	5人
	8月18日(金)	夏休み映画会「ぶどう酒びんのふしぎな旅」「つるの恩がえし・泣いた赤鬼」	6人
	8月25日(金)	夏休み映画会「双子の星」「猫の事務所」「狼森(おいのもり)とざる森、ぬすと森」	11人
	8月26日(土)	オカリナ・ミニコンサート	19人
9	9月12日(水) LIVE配信併用	就業支援講座「～好条件の再就職・転職に直結する～職務経歴書の書き方・作り方」	17人
	9月23日(土)～11月26日(日)	資料展「遊んで埼玉 図書館 × ボードゲーム with かるた」	延べ1,632人
	9月29日(金)	秋のレコード鑑賞会「刹那の熱狂 グループ・サウンズの隆盛」	6人
10	—	—	—
11	11月10日(金)	県民の日映画会「秩父往還 埼玉の街道を行く」「日光道中 埼玉の街道を行く」	17人
	11月16日(木) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座①「『歴史的音源“れきおん”」を使ってみよう！」	17人
	11月21日(火)	情報の探しかた講座②「図書館資料の探しかた講座とミニ館内ツアー」	8人
	11月21日(火) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座③「外国語資料の探しかた講座とミニ館内ツアー」	49人
12	12月14日(木) 後日動画配信あり	情報の探しかた講座④「デジタルコンテンツを活用する！ジャパンサーチ活用講座」	52人
	12月 7日(木)～2月25日(日)	資料展「にほんは どんな ところ？」(2階ロビー)	延べ1,711人
	12月21日(木)	冬休み映画会「雪の女王」	5人
1	1月30日(火) LIVE配信	ビジネス支援セミナー「戦略PR 3つのポイントとファンづくり」	17人
2	2月 6日(火)	ビジネス支援セミナー「ホームページとSNSの活用」	19人
	2月11日(日) 後日動画配信あり	海外資料普及事業「多文化共生社会と図書館の役割 図書館の多文化サービスを考える」 講師：平田泰子氏(日本図書館協会多文化サービス委員会委員・国際図書館連盟多文化社会図書館サービス分科会メンバー)	28人
	2月23日(金)～	Web資料展「古典籍に見える埼玉の河川の風景」	—
3	3月29日(金)	春休み映画会「ライラの冒険 黄金の羅針盤」	17人

定例行事	・名作映画鑑賞会 ・金曜（木曜）映画会 ・郷土に親しむ映画会 ・女性創業相談会 ・おはなし会	11回 228人参加 15回 156人参加 10回 74人参加 12回 44人参加 35回 298人参加	・ミニ展示（視聴覚資料コーナー）3回 （ビジネス支援室）6回 海外 4回 ・ミニ展示（2階閲覧室）11回 ・ロビー展示 1回 ・テーマ展示（子ども読書室）15回 ・ミニ展示（子ども読書室）14回
------	--	--	---

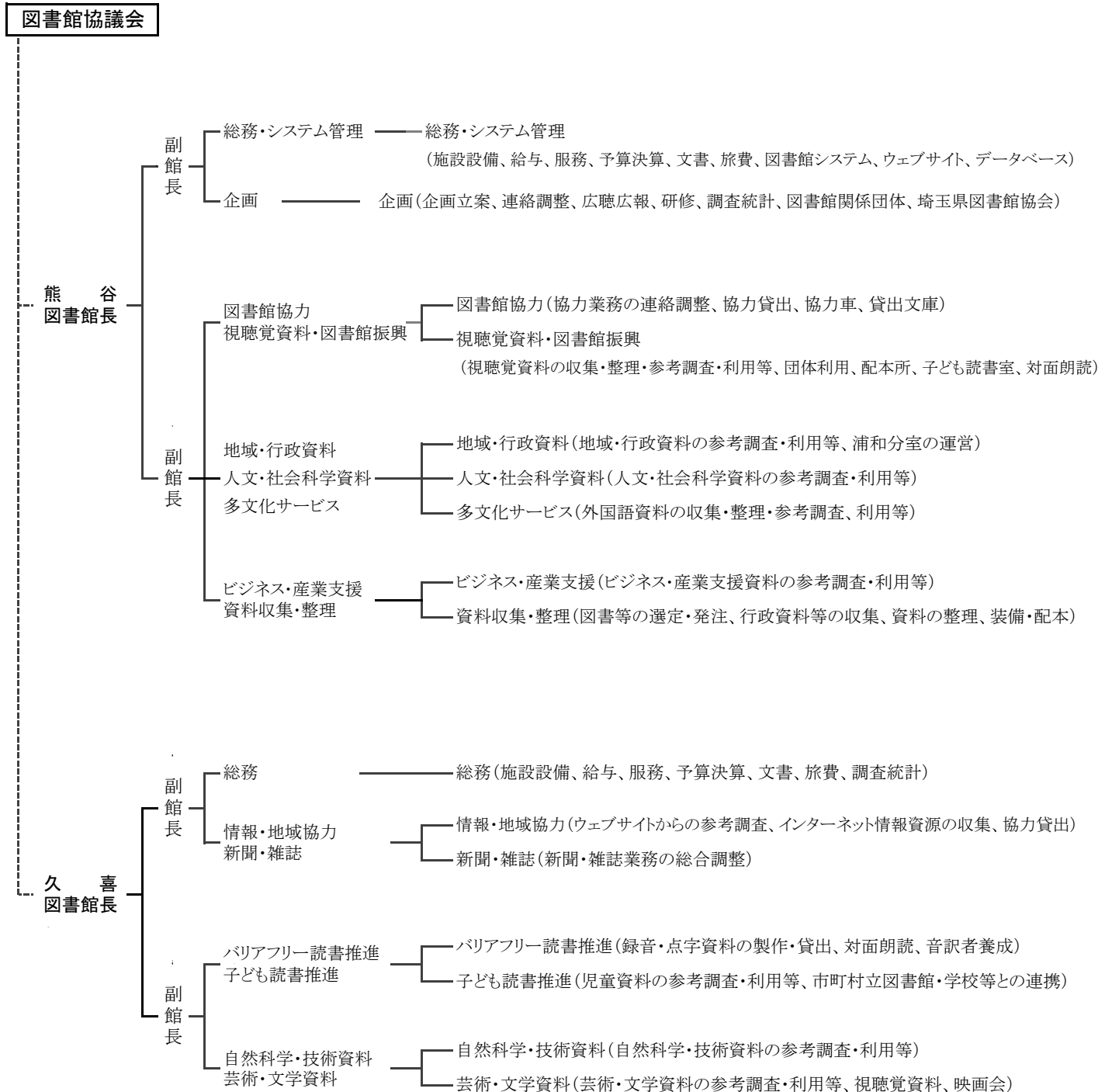
久喜図書館

月	開催日	内容	参加者数
4	2月14日(火)～ 5月25日(木)	資料展「毎日の眠りを見直そう ～カラダを休める安眠へのヒント～」(2階公開図書室)	延べ283人
	3月25日(土)～ 6月22日(木)	資料展「生誕80周年 安房直子の世界」(子ども図書室)	-
	4月22日(土)	子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」(おはなしのじかん・にんぎょうぎのじかん)	延べ103人
5	5月27日(土)	埼玉県立歴史と民俗の博物館出張講座「描かれた平家物語」「博物館における資料の保存と修理」「埼玉の隠れた偉人 清水卯三郎」「古文書から見る埼玉のお寺」	計104人
	5月27日(土)～ 7月30日(日)	資料展「文学と芸術から見る『平家物語』」(2階公開図書室)	延べ292人
6	6月24日(土)～ 8月13日(日)	資料展「見たい！ 知りたい！ ハニワと古墳」(子ども図書室)	-
7	7月28日(金)	夏休み映画会「ぼくは王さま ぞうのたまごにせもの王さま」	16人
8	8月 1日(火)	夏休みこども講座「お化け図鑑part2」 夏休みこども講座「ハニワってな～に？」	32人 23人
	8月 2日(水)～ 9月24日(日)	資料展「星々に魅せられて ～星空の美しさと宇宙への憧れ～」(2階公開図書室)	延べ 270人
	8月 4日(金)	夏休み映画会「おばけのてんぷら」	21人
	8月 8日(火)	埼玉県下水道公社との連携事業「げすいどう教室」	46人
	8月 8日(火)～ 8月13日(日)	埼玉県下水道公社との連携事業 テーマ展示「マンホールと下水道のしくみ」(1階ロビー・2階公開図書室)	-
	8月10日(木)	夏休み映画会「みつばちマーヤの大冒険」	26人
	8月16日(水)～11月 8日(水)	資料展「もっと知りたい！ 図書館・司書・本のこと」(子ども図書室)	-
	8月17日(木)	リアル体験教室「司書になって図書館で働きたい」(2回)	28人
	8月25日(金)	オカリナ・ミニコンサート	39人
9	9月 5日(火)～ 3月12日(火)	新規音訳者養成講座(初級)(全25回)	延べ448人
	9月 9日(土)	講演会「地上最高の星空作りを目指して ～MEGASTAR 開発ストーリー～」 講師:大平貴之氏(プラネタリウム・クリエイター)	97人
	9月26日(火)～11月26日(日)	資料展「三十一文字(みそひともじ)の文学～万葉集から現代短歌まで」(2階公開図書室)	延べ 276人
10	10月 7日(土)	文化講座「ことばの不思議」 講師:穂村弘氏(歌人)	87人
	10月26日(木)	情報の探しかた講座①「カラダと病気の情報を探そう」 情報の探しかた講座②「オンラインデータベース「医中誌Web」を使ってみよう」(基礎コース)	6人 9人
	10月31日(火)～11月 5日(日)	久喜高校生徒作品展覧会	延べ65人
11	11月 6日(月)	情報の探しかた講座③④ 「図書館の使い方」をマスターしよう！ 脱出ゲームin埼玉県立久喜図書館」(2回)	10人
	11月 7日(火)・21日(火)	手作り布絵本講座(全2回)	延べ28人
	11月 9日(木)～ 3月 3日(日)	資料展「追悼記念 西内ミナミの世界」(子ども図書室)	-
	11月12日(日)	情報の探しかた講座⑤「カラダと病気の情報を探そう」 情報の探しかた講座⑥「オンラインデータベース「医中誌Web」を使ってみよう」(応用コース)	4人 6人
	11月14日(火)	情報の探しかた講座⑦「埼玉の人物を調べてみよう」	8人
	11月14日(火)	県民の日こどもスペシャルイベント(おはなし会・工作会)	延べ45人
12	12月 7日(木)～ 2月 4日(日)	資料展「日本の特撮」(2階公開図書室)	延べ317人
	12月21日(木)	冬休み映画会「ハッピーバースデー 命かがやく瞬間」	17人
1	-	-	-
2	2月16日(木)	おはなしボランティア指導者研修会「現在の保育・育児事情について学ぶ」	20人
	2月25日(日)	健康・医療情報講演会「耳と心の不思議な関係 ～聞こえのしくみから難聴への対処まで～」	79人
	2月20日(火)・27日(火)	音訳者研修会(全2回)	延べ69人
	2月27日(火)	音訳者・デジター編集者連絡会	24人
3	3月 6日(水)	おはなしボランティア指導者研修会「幼児向けおはなし会のプログラムを考える」	27人
	3月29日(金)	春休み映画会「うしろのせきのオチアイくん」	13人

定例行事	・名作映画鑑賞会	12回	327人参加	・ミニ展示 (2階公開図書室)	19回
	・金曜 (木曜) 映画会	15回	350人参加	・ミニミニ展示 (2階公開図書室)	10回
	・郷土に親しむ映画会	13回	214人参加	・ミニ展示 (子ども図書室)	7回
	・おはなし会	50回	271人参加	・久喜高校文化部作品展示 (通年)	
	・おはなし会 (ちいさい子むき)	12回	59人参加		

組 織 ・ 機 構

(令和6年4月1日現在)



職 員 構 成

(令和6年4月1日現在)

館名	館長・副館長	職名 グループ名	主席 司書主幹	司書 主幹	担当 部長	主任 司書	担当 課長	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計
熊谷図書館	館長 1 副館長 2 (1)	(館長・副館長)											3 (1)
		総務・システム管理			1		1		2	4			8
		企 画	1 (1)			1 (1)	1	1 (1)					4 (3)
		図書館協力 視聴覚資料・ 図書館振興		1 (1)		1 (1)	1	10 (10)					13 (12)
		地域・行政資料 人文・社会科学資料 多文化サービス		1 (1)		1 (1)		16 (16)					18 (18)
		ビジネス・産業支援 資料収集・整理		1 (1)		1 (1)		11 (11)			1 (1)		14 (14)
	小 計	3 (1)	1 (1)	3 (3)	1	4 (4)	3	38 (38)	2	4	1 (1)		60 (48)
久喜図書館	館長 1 副館長 2 (1)	(館長・副館長)											3 (1)
		総 務			1				1	2			4
		情報・地域協力				1 (1)		2 (2)			1 (1)	1 (1)	5 (5)
		新聞・雑誌				1 (1)		2 (2)					3 (3)
		バリアフリー読書推進 子ども読書推進		2 (2)				8 (8)			1 (1)		11 (11)
		自然科学・技術資料 芸術・文学資料		1 (1)		1 (1)		7 (7)					9 (9)
	小 計	3 (1)		3 (3)	1	3 (3)		19 (19)	1	2	2 (2)	1 (1)	35 (29)
合 計		6 (2)	1 (1)	6 (6)	2	7 (7)	3	57 (57)	3	6	3 (3)	1 (1)	95 (77)

※育児休業者等含む

()内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第五号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二號・平成一三年五四号・一四年九三号・二二年五号・二六年七二号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号）

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二日教育委員会規則第一〇号

平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号
平成二七年三月二四日教育委員会規則第一〇号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館（第十一条に規定する分室を除く。次条において同じ。）の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）又は県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日（以下「県民の日」という。）である場合を除く。）

二 月曜日が休日又は県民の日である場合の当該月曜日の翌日（当該月曜日に休日が引き続くときは、当該最後の休日の翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設定することができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者（以下「視覚障害者等」という。）に対する対面朗読及び点字、録音その他の視覚障害者等が利用するために必要な方式で作成された資料（以下「視覚障害者等サービス用資料」という。）の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、

又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることのできるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が適当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体が館長が適当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不相当と認

めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(分室)

第十一条 熊谷図書館に分室を置く。

2 分室の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
埼玉県立熊谷図書館浦和分室	さいたま市

3 分室の運営については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(配本所)

第十二条 配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者等サービス)

第十三条 視覚障害者等に対する対面朗読、視覚障害者等サービス用資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。

一 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関すること。

二 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

三 図書館資料の収集及び整理(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

四 図書館資料の利用及び保存に係る事務の調整(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

五 哲学、歴史、地理、社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

六 地域資料及び行政資料の保存及び参考調査に関すること。

七 地域資料及び行政資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

八 海外資料の保存及び参考調査に関すること。

九 海外資料サービスに係る企画及び立案に関すること。

十 視聴覚サービスに係る企画及び立案に関すること。

十一 分室の運営に関すること。

十二 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関すること。

十三 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関すること。

十四 貸出文庫の利用及び配本所の設置に関すること。

十五 図書館のコンピュータシステムの管理に関すること。

十六 図書館協議会に関すること。

十七 図書館関係団体等との協力に関すること。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。

一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学(以下「自然科学等」という。)の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関すること。

二 児童図書資料の保存及び参考調査に関すること。

三 児童図書資料の利用に係る事務の調整に関すること。

四 児童サービスに係る企画及び立案に関すること。

五 視覚障害者等サービス用資料の収集、作成、整理、利用及び保存に関すること。

六 視覚障害者等サービスに係る企画、立案及び市町村立図書館への支援に関すること。

七 自然科学等の分野に係る新聞及び雑誌の収集及び整理に関すること。

八 新聞及び雑誌の利用及び保存に係る事務の調整に関すること。

九 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関すること。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、前二条に定めるもののほか、それぞれ次の事務を所掌する。

- 一 図書館資料の利用に関すること。
- 二 視聴覚資料の保存に関すること。
- 三 新聞及び雑誌の保存に関すること。
- 四 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
- 五 県外の図書館との相互貸借に関すること。
- 六 映画会の企画及び実施に関すること。
- 七 視覚障害者等に対する対面朗読の実施に関すること。
- 八 図書館資料の複写に関すること。
- 九 広報に関すること。
- 十 調査及び統計に関すること。
- 十一 庶務に関すること。
- 十二 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、教育主幹、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職 務
館 長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副 館 長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け、図書館法(昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。)第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、主席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職 務
主 席 司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司 書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主 任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主 事	上司の命を受け、事務に従事する。
技 師	上司の命を受け、技術に従事する。

4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職 務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専 門 員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、主席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあっては、法第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項(視聴覚資料(個人が利用できるものに限る。))の利用時間に係る部分に限る。)の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主 査	担当課長
-----	------

附則(平成二十年三月二十一日教育委員会規則第六号)

この規則は、平成二〇年四月一日から施行する。

附則(平成二十年三月二十八日教育委員会規則第十号)

この規則は、平成二十年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日教育委員会規則第九号)
この規則は、平成二十四年四月一日から施行する。
附則(平成二十七年三月二十四日教育委員会規則第十号)
この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日
条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日 条例第二五号
昭和三四年 六月一九日 条例第二九号
昭和四五年 三月三〇日 条例第三五号
昭和五〇年 六月 九日 条例第五八号
昭和五五年 三月二九日 条例第三三号
平成一四年一二月二四日 条例第九三号
平成二四年 三月二七日 条例第三一号
平成二六年一二月二四日 条例第七二号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法(昭和二十五年法律第百十八号)第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を埼玉県立熊谷図書館に置く。

全部改正〔平成一四年条例九三号〕、一部改正〔平成二六年条例七二号〕

第二条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会(次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。)が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則(昭和二十八年四月一日条例第二十五号)

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則(昭和三十四年六月十九日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則(昭和四十五年三月三十日条例第三十五号)

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年六月九日条例第五十八号)

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号)

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(平成十四年十二月二十四日条例第九十三号)

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日条例第三十一号)

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号)

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日
教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月三〇日 教育委員会規則第七号
昭和五〇年 九月三〇日 教育委員会規則第二三号
昭和五五年 五月三〇日 教育委員会規則第一七号
昭和六〇年 三月二六日 教育委員会規則第一号
平成一五年 三月二八日 教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議(以下「会議」という。)を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 一 会議の日時及び場所
- 二 出席及び欠席した委員の氏名
- 三 議決事項
- 四 表決における賛否の数
- 五 議事の経過
- 六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則(昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号)

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号)

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則(平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、附属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、附属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
26. 3 埼玉県立図書館設置条例制定、「埼玉県立図書館」と名称変更
27. 4 埼玉県立図書館協議会条例制定
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則制定（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、附属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則制定（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典举行
40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に熊谷図書館開設準備室発足（職員7人）
- 9 熊谷図書館開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
45. 3 熊谷図書館開設準備室を新館（熊谷図書館）に移転
複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正（管理・館内奉仕・館外
奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）「埼玉県立浦和
図書館」と改称
- 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
- 7 熊谷図書館開館式典举行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典举行
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
49. 4 川越市役所内に川越図書館開設準備室発足（職員7人）
- 6 川越図書館開設準備室を川越市民会館に移転
50. 4 川越図書館開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 熊谷図書館、やまびこ図書館設置（寄居町風布外）
- 7 川越図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 川越図書館、障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正され、埼玉県立川越図書館設置
（組織3部8課制、館長以下職員24人）、開館式典及び記念事業を举行

- 昭 50.11 川越図書館で奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）
51. 1 川越図書館積層書庫（1・2 層）工事完成
- 4 浦和図書館で協力車運行開始、川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
- 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象、浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
52. 3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
52. 4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
53. 4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか 2 人発令（社会教育課内）
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員 4 人増員で 7 人
54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の 3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人、図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
埼玉県立図書館復刻叢書（第 1 巻「三峯紀行艸」）刊行開始
55. 4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙行
- 6 埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則改正、**埼玉県立久喜図書館設置**（3 部 7 課制）、久喜図書館開館式典挙行、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙行
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
- 10 第 67 回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日）
57. 3 久喜図書館野外読書広場工事完成、熊谷図書館収蔵庫増築完成
- 10 「県立図書館資料収集方針」策定
58. 4 浦和図書館から文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人、久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
58. 7 浦和図書館で文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
59. 4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
埼玉県社会教育委員会議から「情報化社会における本県の図書館情報ネットワークシステムのあり方について」建議
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ
62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 1 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 10 分冊）
浦和図書館で移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
2. 2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
- 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
2. 4 川越図書館の職員 1 人増員で 37 人
3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 2 期）」完結（書名編、著者名編、分類編 計 5 分冊）
4. 3 埼玉県立図書館協議会「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
図書館紀要（創刊号）刊行
5. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
6. 4 川越図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録 CD-ROM 版「彩-BISC」刊行
- 9 埼玉県立図書館協議会「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申

- 平 9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
浦和図書館は職員 9 人増員で 46 人、熊谷図書館は 3 人減員で 34 人、川越図書館は 2 人減員で 34 人、
久喜図書館は 5 人減員で 33 人
- 7 書誌データ入力システム稼働
- 10 4 館内に OPAC 設置
10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11.3）
11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
- 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
- 11 埼玉県立図書館ウェブサイト開設
- 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
浦和図書館は 1 人減員で 45 人、久喜図書館は 1 人減員で 32 人
- 5 「埼玉県立図書館資料収集方針」全面改定
13. 3 「埼玉県立図書館の今後の在り方について（報告）」（埼玉県教育委員会）
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、川越図書館は 1 人減員で 33 人
- 14.10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働、**川越図書館廃止**
- 4 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正、グループ制へ移行
（浦和図書館は川越分室の職員を含み 58 人、熊谷図書館は 4 人増員で 37 人、久喜図書館は 7 人増員
で 39 人）、**県立図書館 3 館体制**
県内市町村立図書館からのインターネット経由での蔵書予約開始
- 9 資料移動作業のため休館（9.8～10.20）
- 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
- 11 個人利用者からのインターネット経由での蔵書予約開始
16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
- 4 熊谷図書館は 1 人減員で 36 人、久喜図書館は 1 人減員で 38 人
17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
- 4 浦和図書館は 2 人減員で 45 人、熊谷図書館は 1 人減員で 35 人、久喜図書館は 1 人減員で 37 人 浦和
図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
- 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、**移動図書館業務を廃止**
- 4 熊谷図書館は 2 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 36 人
- 7 埼玉県立図書館サービス評価指標数値目標策定・公開
- 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催
埼玉県立図書館協議会から「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
19. 4 浦和図書館は 3 人減員で 42 人、熊谷図書館は 1 人増員で 34 人、久喜図書館は 1 人減員で 35 人 協力
車の運行を熊谷図書館に一元化
児童サービス担当（久喜図書館）を子ども読書推進担当に改称
- 10 「図書館と県民のつどい埼玉 2007」開催
20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより 1,150 m²を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は 1 人減員で 41 人、熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 34 人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2008」開催
21. 1 管理規則の改正により 1 月 4 日開館
レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 2 埼玉県立図書館ライフチャンスライブラリー化基本計画策定委員会から、「県立図書館のライフチャ
ンスライブラリー化に向けて（提言）」
- 6 関東地区公共図書館協議会総会及び研究発表大会開催（6.25～26）
- 10 第 21 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」の生涯学習見本市に参加
久喜図書館に健康・医療情報コーナーを開設
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2009」開催

- 22.6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催
- 平 22.10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉 2010」開催
- 23.3 東日本大震災の影響により、久喜図書館で復旧作業のため2日間の臨時休館（3.12～13）、3館臨時休館（3.15）
 - 7 ブログでの情報発信開始
- 10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催（浦和図書館：10.4～11.4、熊谷図書館：11.8～11.14、久喜図書館：11.22～27）
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
- 24.3 公衆無線 LAN の利用サービス開始
- 24.9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催（以後、毎年12月に開催）
 - 12月28日（第4金曜日）を臨時開館
- 26.1 上里町立図書館で埼玉県立図書館「図書館活用講座－図書館を使いこなす－」開催
 - 3 県立図書館コンピュータシステム更新（第3次）
 - 10 新県立図書館在り方検討有識者会議から「新県立図書館の在り方について」提言
巡回資料展示「なつかしい埼玉の風景」を久喜図書館、宮代町立図書館、飯能市立図書館で開催（～11月）
- 27.3 耐震改修工事のため久喜図書館休館（～27.5）
 - 企画展「浦和文化の風景」、「さようなら県立浦和図書館」開催
浦和図書館廃止
 - 4 浦和図書館廃止に伴い、組織改正（熊谷図書館は浦和事務室の職員を含み5人減員で69人、久喜図書館は34人）
 - 6 埼玉県立図書館管理規則が改正され熊谷図書館浦和分室開室
 - 11 改修工事及び資料移動作業のため熊谷図書館休館（～28.3）
- 28.3 熊谷図書館リニューアル開館（埼玉資料室、ビジネス支援室を開設、図書館協力棟、資料管理棟増設）
 - 4 浦和事務室閉室に伴い、組織改正（熊谷図書館は9人減員で60人、久喜図書館は34人）
 - 10 ツイッターでの情報発信開始
- 29.4 組織改正（熊谷図書館は1人減員で59人、久喜図書館は34人）
 - 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）開催（11.28～12.1）
- 30.11 熊谷図書館で「ウィキペディアタウン in 熊谷」開催
 - 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第4次）
- 令 1.7 「関東地区公共図書館協議会 総会・研究発表大会」開催（7.2～3）
 - 2.3 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～2.5）
 - 4 障害者サービス担当（久喜図書館）をバリアフリー読書推進担当に改称
 - 10 「埼玉サーチ」公開
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2020」会場開催中止、オンライン公開（～3.1）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～3.3）
- 3.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2021」オンライン開催（～4.1）
- 4.3 新しいタイプの図書館検討有識者会議から「新しいタイプの図書館検討有識者会議（議論のまとめ）」公開
 - 7 デジタル行政資料のウェブ OPAC での公開開始
 - 10 「あれから、百年 埼玉県立図書館百周年記念資料展」開催（熊谷図書館：10.8～11.6、県庁渡り廊下：10.12～11.4、久喜図書館：11.12～12.18、文書館：12.13～5.2.12）
 - 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2022」オンライン開催（12.10～5.1.31）
「埼玉県立図書館創立百周年記念誌」刊行
- 5.3 「ジャパンサーチ」に「埼玉県立図書館デジタルライブラリー」のデータ連携を開始
 - 6 郵送複写サービスの電子納付を開始
 - 10 埼玉県教育委員会が「新埼玉県立図書館基本構想」を公表（10.26）
 - 11 関東・甲信越静地区図書館地区別研修（文部科学省委託事業）開催（11.28～12.1）
 - 12 県立図書館コンピュータシステム更新（第5次）
データベース等座席予約システムを導入
館内にデジタルサイネージを導入
「図書館と県民のつどい埼玉 2023」会場開催
- 6.3 協力車（委託事業者）への職員の乗務を廃止（～3.31）
 - 4 海外資料担当（熊谷図書館）を多文化サービス担当に改称

熊谷図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延3,580㎡(鉄骨造別棟含む)

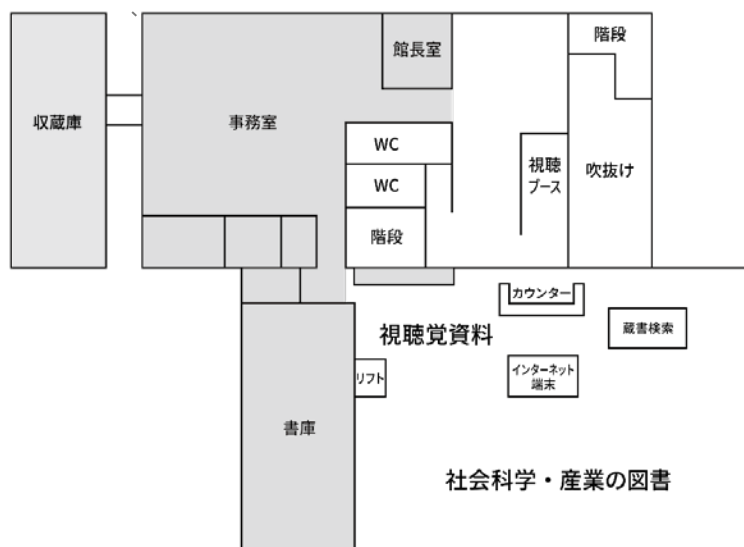
階	施設
3 階	人文科学分野資料 埼玉資料室 海外資料コーナー [貸出・閲覧・調査相談] オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(2台) 埼玉関係記事検索用端末(1台) 閲覧席(34席) 新聞・雑誌コーナー 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) マイクロリタープリンター(1台) 書庫
2 階	館長室 事務室 視聴ブース(6台) 社会科学・産業資料 視聴覚資料 [貸出・閲覧・調査相談] 閲覧席(20席) 利用者用インターネット端末(6台) オンラインデータベース利用端末(1台) 視覚障害者用音声パソコン(1台) 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) 拡大読書器(1台) 書庫 収蔵庫
1 階	事務室 対面朗読室 鑑賞室(50席) 飲食スペース ビジネス支援室 オンラインデータベース利用端末(3台) 閲覧席(6席) 蔵書検索端末(1台) 子ども読書室 閲覧席(6席) 蔵書検索端末(2台) 機械室 書庫 収蔵庫
図書館協力棟	図書館協力事務室
資料管理棟	資料管理事務室

館内配置図 (令和6年4月1日現在)

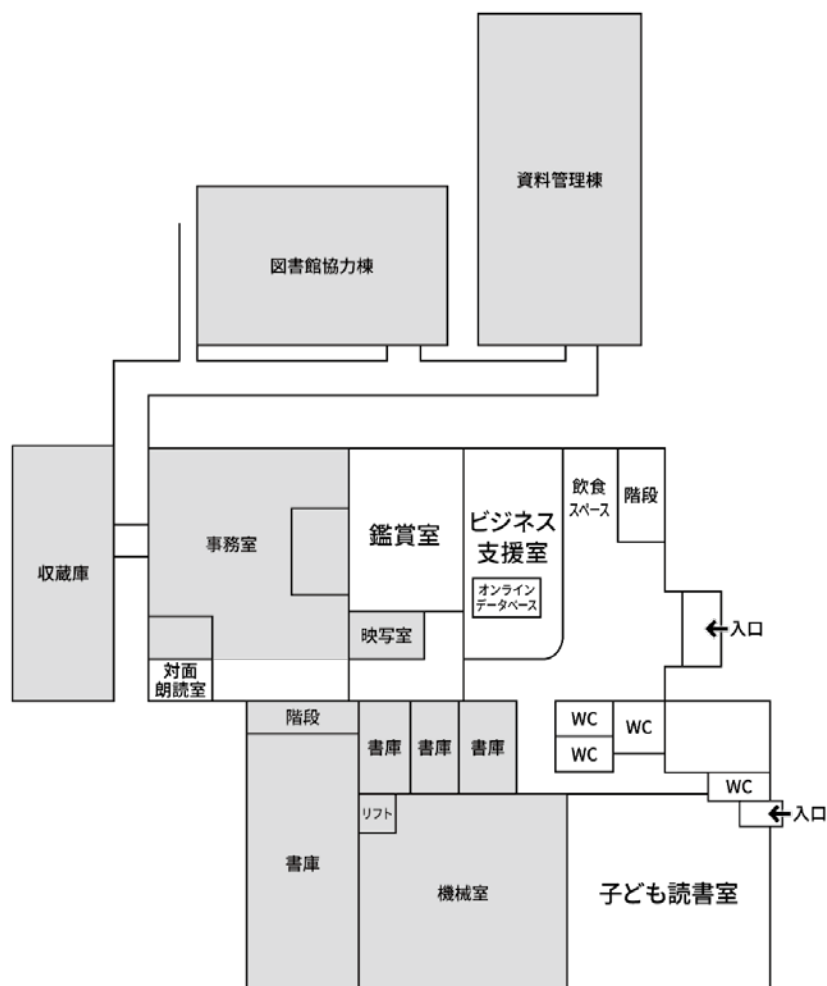
3階



2階



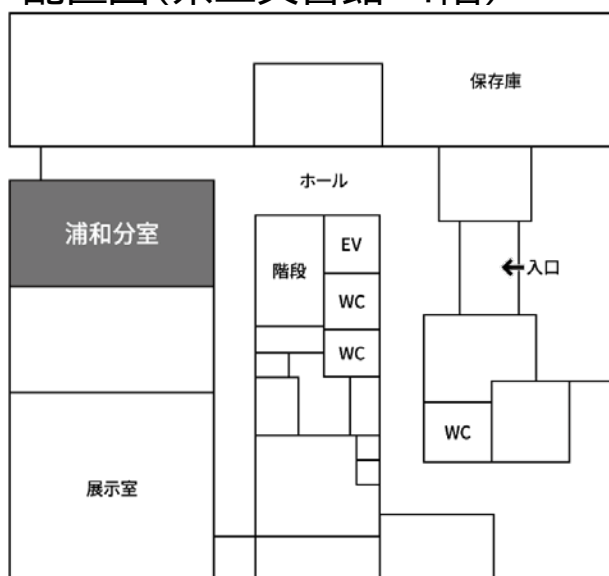
1階



浦和分室の概要

- ◎建物
 - 県立文書館 1 階
 - 分室スペース 5 2 m²
- ◎設備
 - 閲覧席 (4 席)
 - 蔵書検索用端末 (1 台)
 - データベース用端末 (1 台)
 - 複写機 (1 台)

配置図(県立文書館 1階)



外部書庫の概要

- ◎書庫 1 8 室 (部屋面積 2, 7 2 0 m²)
- * 令和6年4月1日時点で空調設備を有し書庫として使用できる部屋の数

久喜図書館の施設概要

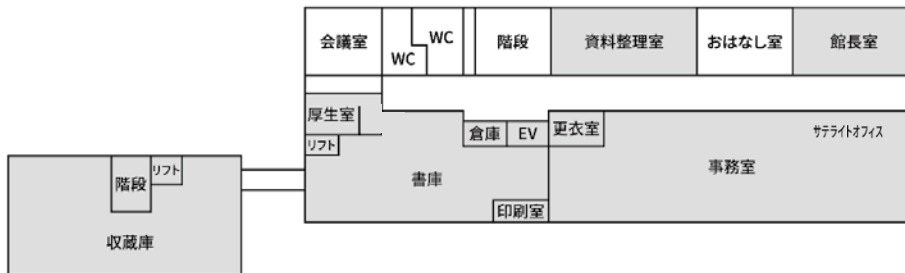
◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延4,059㎡

階	施設
3 階	館長室 総務、自然科学・技術資料、芸術・文学資料、情報・地域協力、新聞・雑誌事務室 おはなし室 資料整理室 会議室 厚生室 県職員サライトオフィス 書庫 収蔵庫
2 階	公開図書室〔貸出・閲覧・調査相談〕 閲覧席(52席) 新聞コーナー 利用者用インターネット端末(4台) オンラインデータベース・CD/DVD-ROM利用端末(4台) 蔵書検索端末(5台) 視聴ブース(2台) 拡大読書器(1台) マイクロリーダ・プリンター(1台) 複写コーナー 研修室(24席) 飲食コーナー 書庫 収蔵庫
1 階	バリアフリー読書推進・子ども読書推進事務室〔点字・音声情報スペース〕 視覚障害者用音声パソコン(1台) 活字自動読み上げ機(1台) 対面朗読室(2室) 子ども図書室・子ども読書支援センター 閲覧席(10席) 蔵書検索端末(2台) 視聴覚ホール(140席) 機械室 書庫 収蔵庫

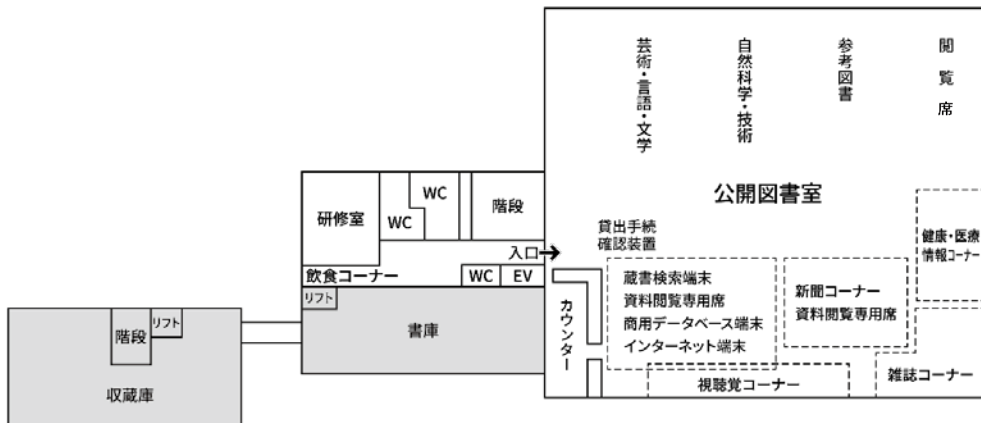
館内配置図

(令和6年4月1日現在)

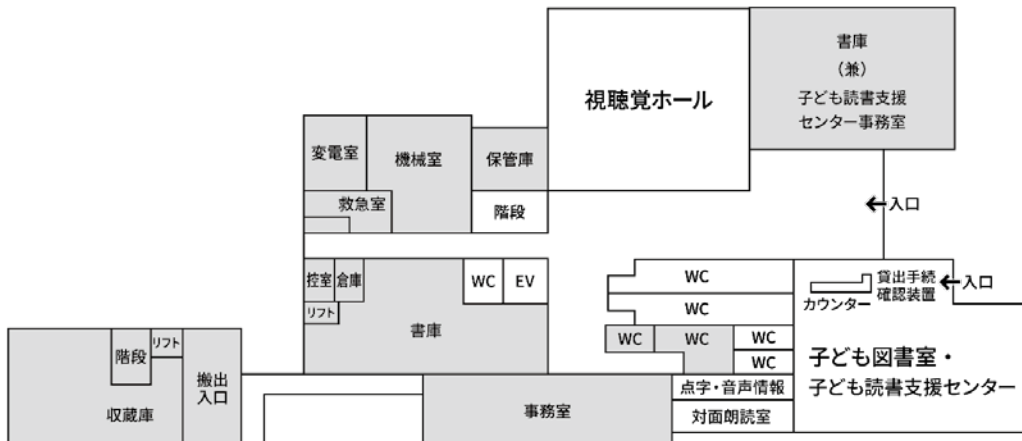
3階



2階



1階



埼玉県立図書館へのアクセス

社会科学と歴史・哲学の 熊谷図書館



〒360-0014
熊谷市箱田 5-6-1
TEL : 048-523-6291
FAX : 048-523-6468

- ※ JR 及び秩父鉄道
熊谷駅北口から徒歩約 20 分
くまがやドーム行き [ほか] バス
ハローワーク熊谷前下車
- ※ 駐車場 :
図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
図書館東側 10 台

自然科学と芸術・文学の 久喜図書館



〒346-8506
久喜市下早見 85-5
TEL : 0480-21-2659
FAX : 0480-21-2791

- ※ JR 及び東武鉄道
久喜駅西口から徒歩約 20 分
市内循環バス 市役所前下車
- ※ 駐車場 : 44 台 (うち身障者等専用 2 台)

県立図書館のサービス窓口 熊谷図書館浦和分室(文書館 1 階)



〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 4-3-18
TEL : 048-844-6165
FAX : 048-844-6166

- ※ JR 浦和駅西口から徒歩 15 分
JR 中浦和駅から徒歩 18 分
- ※ 駐車場 : なし
(公共交通機関をご利用ください)



埼玉県のマスコット
コバトン

利用時間と休館日

(熊谷図書館・久喜図書館)

区 分	利 用 時 間	休 館 日
一 般 図 書 地域・行政資料 新聞・雑誌 CD・DVD等	火曜日～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、翌日が休館) 第4金曜日* (7, 8月を除く) (祝日の場合は開館し、前日が休館) *令和6年12月は第3金曜日
児 童 資 料 対 面 朗 読 点字資料(※1) 録音資料(※1) 16ミリフィルム(※2) 貸出文庫(※2)	火曜日～日曜日、祝日 9:00～17:00	年末年始 (12月29日～ 1月 3日) 特別整理期間 (令和6年度) [熊谷図書館] (10月21日～10月25日) (3月 3日～ 3月 7日) [久喜図書館] (10月 7日～10月11日) (2月17日～ 2月21日)

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

(熊谷図書館浦和分室)

利 用 時 間	休 室 日
火曜日～日曜日 9:00～17:00	月曜日、祝日、7, 8月を除く毎月第4金曜日* [祝日の場合はその前日も休室]、年末年始のほか、県立文書館の休館日に準じます。 *令和6年12月は第3金曜日

令和6年7月発行

令和6年度 要覧

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田 5-6-1
電話 048-523-6291
FAX 048-523-6468



図書館ウェブサイト
二次元コード

埼玉県立図書館ウェブサイト
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>